	基本情報	必要性	チェックボックス				有効性	チェックボックス				効率性	チェックボックス									総合評価
	事業名称		必要性					有効性					効率性　（ソフト事業）						効率性　（ハード事業）			
	計画事業名称	評価	社会経済情勢の変化等に適合	業務上必要であり、代替案がない、もしくは最適な方法である	市民・団体・議会等から要望や要請がある	市裁量なし（1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合）	評価	市民サービスの維持・向上に寄与	適切な評価指標の設定があり、達成に向けたプラン・動きがある	地方創生（人口・関係人口増）やSDGs、国土強靭化に寄与する	市裁量なし（1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合）	評価	質を維持しつつ、事業費削減や取組方法を見直す	受益機会・費用負担割合等が公平公正	他課や他自治体、市民団体等と連携	他自治体等と比較し、適切な方法である	指定管理者制度導入等、民間活力を活用	管理業務等で、さらなる効率化は困難	補助金等の積極的な活用で最大の成果となる	適正な活用率を見込めるよう検討された事業規模である	マネジメントの観点から維持費等について十分検討されている	
1	保健衛生総務事務費	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	B	□	□	■	□	□	■	□	□	□	継続実施
2	健康しもつけ21プラン策定事業	A	■	■	□	■	A	■	■	■	■	A	□	□	■	■	■	□	□	□	□	継続実施
3	母子保健事業	A	■	■	□	■	A	■	□	■	■	A	■	□	■	□	■	□	□	□	□	継続実施
4	妊娠サポート事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	A	□	■	■	■	■	■	□	□	□	継続実施
5	母子支援事業	A	■	■	□	■	A	■	■	■	■	A	■	□	■	□	■	□	□	□	□	継続実施
6	乳幼児健康診査事業	A	■	□	□	■	A	■	□	■	■	A	■	□	■	■	□	□	□	□	□	継続実施
7	思春期保健事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	A	■	□	■	■	□	□	□	□	□	継続実施
8	心理発達相談事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	B	■	□	■	□	□	□	□	□	□	継続実施
9	AED整備事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	B	□	□	□	□	□	□	□	□	■	継続実施
10	健康増進事業	A	□	■	□	■	A	■	□	■	■	A	□	■	■	■	■	□	□	□	□	継続実施
11	がん対策事業	A	□	□	□	■	A	□	□	□	■	B	■	□	□	□	■	□	□	□	□	継続実施
12	青年期生活習慣病予防事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	A	□	■	■	■	□	■	□	□	□	継続実施
13	予防接種事業	A	■	□	■	■	A	■	■	■	■	A	□	■	□	■	■	■	□	□	□	継続実施

	基本情報	必要性	チェックボックス				有効性	チェックボックス				効率性	チェックボックス									総合評価
	事業名称		必要性					有効性					効率性　（ソフト事業）						効率性　（ハード事業）			
	計画事業名称	評価	社会経済情勢の変化等に適合	業務上必要であり、代替案がない、もしくは最適な方法である	市民・団体・議会等から要望や要請がある	市裁量なし（1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合）	評価	市民サービスの維持・向上に寄与	適切な評価指標の設定があり、達成に向けたプラン・動きがある	地方創生（人口・関係人口増）やSDGs、国土強靭化に寄与する	市裁量なし（1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合）	評価	質を維持しつつ、事業費削減や取組方法を見直す	受益機会・費用負担割合等が公平公正	他課や他自治体、市民団体等と連携	他自治体等と比較し、適切な方法である	指定管理者制度導入等、民間活力を活用	管理業務等で、さらなる効率化は困難	補助金等の積極的な活用で最大の成果となる	適正な活用率を見込めるよう検討された事業規模である	マネジメントの観点から維持費等について十分検討されている	
14	歯の衛生事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	□	□	□	□	□	継続実施
15	新型インフルエンザ対策事業	A	■	■	□	■	A	■	□	■	■	A	□	□	■	■	□	■	□	□	□	継続実施
16	心の健康づくり自殺対策事業	A	■	□	□	■	A	■	■	■	■	A	■	□	■	■	□	□	□	□	□	継続実施
17	子育て世代包括支援センター事業	A	■	■	□	■	A	■	□	■	■	A	□	□	■	■	□	■	□	□	□	継続実施
18	産後ケア事業	A	■	■	□	■	A	■	■	■	■	A	■	■	■	□	■	□	□	□	□	継続実施
19	地域医療体制整備事業	A	□	□	□	■	A	□	□	□	■	B	□	■	□	□	□	■	□	□	□	継続実施
20	ふれあい館管理事業	B	■	□	■	□	B	■	■	□	□	A	■	■	■	■	■	□	□	□	□	見直し実施
21	ふれあい館改修事業	B	■	□	■	□	B	■	■	□	□	B	□	□	□	□	□	□	□	□	■	見直し実施
22	きらら館管理事業	B	■	□	■	□	B	■	■	□	□	A	■	■	■	■	■	□	□	□	□	見直し実施
23	きらら館改修事業	B	■	□	■	□	B	■	■	□	□	B	□	□	□	□	□	□	□	□	■	見直し実施
24	ゆうゆう館管理事業	B	■	□	■	□	B	■	■	□	□	A	■	■	■	■	■	□	□	□	□	見直し実施
25	ゆうゆう館改修事業	B	■	□	■	□	B	■	■	□	□	B	□	□	□	□	□	□	□	□	■	見直し実施
26	こども医療費助成事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	B	■	■	□	□	□	□	□	□	□	継続実施
27	こども医療費助成事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	B	■	□	□	□	□	□	□	□	□	継続実施

	基本情報	必要性	チェックボックス				有効性	チェックボックス				効率性	チェックボックス									総合評価
	事業名称		必要性					有効性					効率性　（ソフト事業）						効率性　（ハード事業）			
	計画事業名称	評価	社会経済情勢の変化等に適合	業務上必要であり、代替案がない、もしくは最適な方法である	市民・団体・議会等から要望や要請がある	市裁量なし（1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合）	評価	市民サービスの維持・向上に寄与	適切な評価指標の設定があり、達成に向けたプラン・動きがある	地方創生（人口・関係人口増）やSDGs、国土強靭化に寄与する	市裁量なし（1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合）	評価	質を維持しつつ、事業費削減や取組方法を見直す	受益機会・費用負担割合等が公平公正	他課や他自治体、市民団体等と連携	他自治体等と比較し、適切な方法である	指定管理者制度導入等、民間活力を活用	管理業務等で、さらなる効率化は困難	補助金等の積極的な活用で最大の成果となる	適正な活用率を見込めるよう検討された事業規模である	マネジメントの観点から維持費等について十分検討されている	
28	妊産婦医療費助成事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	B	■	■	□	□	□	□	□	□	□	継続実施
29	養育医療費給付事業	A	■	□	■	■	A	■	□	■	■	B	□	■	□	□	□	□	□	□	□	継続実施
30	子ども・子育て支援事業	A	■	■	■	■	A	■	■	□	■	B	■	□	■	□	□	□	□	□	□	継続実施
31	病児・病後児保育事業	A	□	□	□	■	A	□	□	□	■	B	□	■	□	□	■	□	□	□	□	継続実施
32	生後4ヶ月までの全戸訪問事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	A	□	■	■	■	■	□	□	□	□	継続実施
33	育児ママ・パパリフレッシュ事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	B	■	□	□	□	□	□	□	□	□	継続実施
34	養育支援訪問事業	A	■	■	■	□	B	■	□	■	□	A	□	■	■	■	■	□	□	□	□	継続実施
35	子育て短期支援事業	A	■	■	■	□	B	■	□	■	□	A	□	■	■	■	■	□	□	□	□	継続実施
36	教育・保育施設等利用者支援事業	A	□	□	□	■	A	□	□	□	■	B	■	■	□	□	□	□	□	□	□	継続実施
37	子育て世帯外出支援事業	B	■	□	□	□	B	■	□	■	□	B	□	□	□	□	□	■	□	□	□	見直し実施
38	民間育児サービス対策事業	A	□	■	□	■	A	□	□	□	■	A	□	■	■	■	■	□	□	□	□	継続実施
39	ファミリー・サポート・センター事業	B	■	□	■	□	B	■	□	■	□	B	□	□	□	□	□	■	□	□	□	見直し実施
40	認定こども園整備事業	B	■	□	■	□	A	■	■	■	□	B	□	□	□	□	□	□	■	□	□	見直し実施
41	児童手当事業	A	□	■	□	■	A	□	□	□	■	A	□	□	■	■	□	■	□	□	□	継続実施
42	児童扶養手当事業	A	□	■	□	■	A	□	□	□	■	A	□	□	■	■	□	■	□	□	□	継続実施
43	遺児手当事業	A	□	□	□	■	A	□	□	□	■	B	□	□	□	□	□	■	□	□	□	継続実施

	基本情報	必要性	チェックボックス				有効性	チェックボックス				効率性	チェックボックス									総合評価
	事業名称		必要性					有効性					効率性　（ソフト事業）						効率性　（ハード事業）			
	計画事業名称	評価	社会経済情勢の変化等に適合	業務上必要であり、代替案がない、もしくは最適な方法である	市民・団体・議会等から要望や要請がある	市裁量なし（1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合）	評価	市民サービスの維持・向上に寄与	適切な評価指標の設定があり、達成に向けたプラン・動きがある	地方創生（人口・関係人口増）やSDGs、国土強靭化に寄与する	市裁量なし（1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合）	評価	質を維持しつつ、事業費削減や取組方法を見直す	受益機会・費用負担割合等が公平公正	他課や他自治体、市民団体等と連携	他自治体等と比較し、適切な方法である	指定管理者制度導入等、民間活力を活用	管理業務等で、さらなる効率化は困難	補助金等の積極的な活用で最大の成果となる	適正な活用率を見込めるよう検討された事業規模である	マネジメントの観点から維持費等について十分検討されている	
44	母子父子寡婦福祉事業	A	■	■	■	□	B	■	□	■	□	A	□	■	■	■	■	□	□	□	□	継続実施
45	保育園共通事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	A	■	■	□	■	■	□	□	□	□	継続実施
46	吉田保育園事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	A	■	■	□	■	□	□	□	□	□	継続実施
47	グリム保育園事業	A	■	■	■	■	A	■	■	■	■	A	■	■	■	■	□	□	□	□	□	継続実施
48	しば保育園事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	A	■	■	□	■	□	□	□	□	□	継続実施
49	教育・保育施設型委託事業	A	□	■	□	■	A	□	□	□	■	A	□	■	■	■	■	■	□	□	□	継続実施
50	特別保育補助事業（市単独補助）	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	A	□	■	■	■	□	□	□	□	□	継続実施
51	特別保育補助事業（子ども・子育て支援交付金）	A	□	■	□	■	A	□	□	□	■	A	□	■	■	■	■	■	□	□	□	継続実施
52	保育園緊急時対策事業	A	■	■	■	■	A	■	□	■	■	A	■	□	■	■	□	□	□	□	□	継続実施
53	保育園整備事業	B	■	□	■	□	B	■	□	■	□	B	□	□	□	□	□	□	□	□	■	見直し実施
54	保育士確保事業	A	■	■	□	■	A	■	■	■	■	A	■	□	■	■	□	□	□	□	□	継続実施
55	児童館共通事業	A	■	■	■	■	A	■	■	■	■	A	■	■	■	■	□	□	□	□	□	継続実施
56	南河内児童館事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	□	□	□	□	□	継続実施
57	石橋児童館事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	□	□	□	□	□	継続実施
58	国分寺東児童館事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	□	□	□	□	□	継続実施

	基本情報	必要性	チェックボックス				有効性	チェックボックス				効率性	チェックボックス									総合評価
	事業名称		必要性					有効性					効率性　（ソフト事業）						効率性　（ハード事業）			
	計画事業名称	評価	社会経済情勢の変化等に適合	業務上必要であり、代替案がない、もしくは最適な方法である	市民・団体・議会等から要望や要請がある	市裁量なし（1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合）	評価	市民サービスの維持・向上に寄与	適切な評価指標の設定があり、達成に向けたプラン・動きがある	地方創生（人口・関係人口増）やSDGs、国土強靭化に寄与する	市裁量なし（1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合）	評価	質を維持しつつ、事業費削減や取組方法を見直す	受益機会・費用負担割合等が公平公正	他課や他自治体、市民団体等と連携	他自治体等と比較し、適切な方法である	指定管理者制度導入等、民間活力を活用	管理業務等で、さらなる効率化は困難	補助金等の積極的な活用で最大の成果となる	適正な活用率を見込めるよう検討された事業規模である	マネジメントの観点から維持費等について十分検討されている	
59	国分寺駅西児童館事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	□	□	□	□	□	継続実施
60	国分寺姿西児童館事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	□	□	□	□	□	継続実施
61	児童館整備事業	B	■	□	■	□	A	■	■	■	□	B	□	□	□	□	□	□	□	□	■	見直し実施
62	学童保育共通事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	B	■	□	□	□	■	□	□	□	□	継続実施
63	国分寺駅西学童保育事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	□	□	□	□	□	継続実施
64	国分寺姿西学童保育事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	□	□	□	□	□	継続実施
65	南河内児童館学童保育事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	□	□	□	□	□	継続実施
66	緑小学童保育事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	□	□	□	□	□	継続実施
67	薬師寺小学童保育事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	□	□	□	□	□	継続実施
68	石橋小学童保育事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	□	□	□	□	□	継続実施
69	古山小学童保育事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	□	□	□	□	□	継続実施
70	石橋北小学童保育事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	□	□	□	□	□	継続実施
71	国分寺小学童保育事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	□	□	□	□	□	継続実施
72	国分寺東小学童保育事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	□	□	□	□	□	継続実施

	基本情報	必要性	チェックボックス				有効性	チェックボックス				効率性	チェックボックス									総合評価
	事業名称		必要性					有効性					効率性　（ソフト事業）						効率性　（ハード事業）			
	計画事業名称	評価	社会経済情勢の変化等に適合	業務上必要であり、代替案がない、もしくは最適な方法である	市民・団体・議会等から要望や要請がある	市裁量なし（1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合）	評価	市民サービスの維持・向上に寄与	適切な評価指標の設定があり、達成に向けたプラン・動きがある	地方創生（人口・関係人口増）やSDGs、国土強靭化に寄与する	市裁量なし（1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合）	評価	質を維持しつつ、事業費削減や取組方法を見直す	受益機会・費用負担割合等が公平公正	他課や他自治体、市民団体等と連携	他自治体等と比較し、適切な方法である	指定管理者制度導入等、民間活力を活用	管理業務等で、さらなる効率化は困難	補助金等の積極的な活用で最大の成果となる	適正な活用率を見込めるよう検討された事業規模である	マネジメントの観点から維持費等について十分検討されている	
73	子育て支援センターつくし運営事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	B	■	□	■	□	□	□	□	□	□	継続実施
74	子育て支援センター運営委託事業	C	□	□	□	□	C	□	□	□	□	B	■	□	□	□	■	□	□	□	□	見直し実施
75	公立保育園民営化の推進	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	A	■	■	■	■	■	□	□	□	□	継続実施
76	学童保育室整備事業	B	■	□	■	□	B	■	■	□	□	B	□	□	□	□	□	□	■	□	■	見直し実施
77	お母さんに感謝状配布事業	B	■	□	□	□	B	□	□	■	□	B	□	□	□	□	□	■	□	□	□	見直し実施
78	学童保育運営委託事業	B	■	■	□	□	B	■	□	□	□	B	■	□	□	□	■	□	□	□	□	見直し実施
79	特別保育補助事業（県補助事業）	A	□	□	□	■	A	□	□	□	■	A	□	■	□	□	■	■	□	□	□	継続実施
80	子育てのための施設等利用給付事業	A	□	□	□	■	A	□	□	□	■	B	□	■	□	□	■	□	□	□	□	継続実施
81	学童保育事業所運営費補助金交付事業	B	■	□	■	□	B	■	□	□	□	B	□	□	■	■	□	□	□	□	□	見直し実施
82	南河内小中学校学童保育事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	□	□	□	□	□	継続実施
83	ひとり親家庭医療費助成事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	B	■	■	□	□	□	□	□	□	□	継続実施
84	児童家庭相談事業費	A	■	■	■	□	B	■	□	■	□	A	■	■	■	■	□	□	□	□	□	継続実施
85	母子生活支援施設措置事業	A	■	■	■	□	B	■	□	■	□	A	□	■	■	■	■	□	□	□	□	継続実施
86	母子家庭等対策総合支援事業	A	■	■	□	■	A	■	□	□	■	A	□	□	■	■	□	■	□	□	□	継続実施
87	地域ケア会議推進事業費	A	■	□	□	■	A	■	□	□	■	B	■	□	■	□	□	□	□	□	□	継続実施

	基本情報	必要性	チェックボックス				有効性	チェックボックス				効率性	チェックボックス									総合評価
	事業名称		必要性					有効性					効率性　（ソフト事業）						効率性　（ハード事業）			
	計画事業名称	評価	社会経済情勢の変化等に適合	業務上必要であり、代替案がない、もしくは最適な方法である	市民・団体・議会等から要望や要請がある	市裁量なし（1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合）	評価	市民サービスの維持・向上に寄与	適切な評価指標の設定があり、達成に向けたプラン・動きがある	地方創生（人口・関係人口増）やSDGs、国土強靭化に寄与する	市裁量なし（1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合）	評価	質を維持しつつ、事業費削減や取組方法を見直す	受益機会・費用負担割合等が公平公正	他課や他自治体、市民団体等と連携	他自治体等と比較し、適切な方法である	指定管理者制度導入等、民間活力を活用	管理業務等で、さらなる効率化は困難	補助金等の積極的な活用で最大の成果となる	適正な活用率を見込めるよう検討された事業規模である	マネジメントの観点から維持費等について十分検討されている	
88	高齢者保健福祉計画策定事業	A	□	■	□	■	A	□	□	□	■	A	■	□	■	■	■	□	□	□	□	継続実施
89	高齢福祉総務費	A	■	■	□	■	A	■	□	■	■	A	■	□	■	■	□	□	□	□	□	継続実施
90	社会福祉施設整備補助事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	A	■	■	■	■	■	□	□	□	□	継続実施
91	シルバー人材センター運営事業	B	□	□	■	□	B	□	□	■	□	A	■	□	■	□	■	□	□	□	□	継続実施
92	老人クラブ補助事業	B	□	□	■	□	B	■	□	□	□	A	■	□	■	□	■	□	□	□	□	継続実施
93	ふれあいふくし運動会事業	B	■	□	□	□	B	■	□	■	□	A	■	□	■	□	■	□	□	□	□	継続実施
94	遺族会活動支援事業	B	□	□	■	□	B	■	□	□	□	A	□	□	■	□	■	■	□	□	□	継続実施
95	高齢者外出支援事業	B	■	□	■	□	B	■	□	■	□	A	■	□	■	□	■	□	□	□	□	継続実施
96	見守りネットワーク事業	B	■	□	□	□	B	■	□	■	□	A	■	□	■	□	■	□	□	□	□	継続実施
97	敬老会事業	B	□	□	■	□	B	■	□	□	□	B	■	□	□	□	■	□	□	□	□	見直し実施
98	長寿祝金事業	B	■	□	■	□	B	■	□	■	□	B	■	□	□	■	□	□	□	□	□	見直し実施
99	地域介護予防活動支援事業費	A	■	□	□	■	A	■	■	□	■	A	■	■	■	□	□	□	□	□	□	継続実施
100	地域リハビリテーション活動支援事業	A	■	□	□	■	A	■	□	□	■	A	■	■	■	□	□	□	□	□	□	継続実施
101	介護予防普及啓発事業	A	■	□	□	■	A	□	□	□	■	A	■	■	□	□	■	□	□	□	□	継続実施
102	配食サービス事業	A	■	■	■	□	B	■	□	■	□	B	■	□	□	□	■	□	□	□	□	継続実施
103	ねたきり老人等紙おむつ購入券給付事業	B	■	□	■	□	B	■	□	■	□	A	■	■	■	□	□	□	□	□	□	継続実施

	基本情報	必要性	チェックボックス				有効性	チェックボックス				効率性	チェックボックス									総合評価
	事業名称		必要性					有効性					効率性　（ソフト事業）						効率性　（ハード事業）			
	計画事業名称	評価	社会経済情勢の変化等に適合	業務上必要であり、代替案がない、もしくは最適な方法である	市民・団体・議会等から要望や要請がある	市裁量なし（1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合）	評価	市民サービスの維持・向上に寄与	適切な評価指標の設定があり、達成に向けたプラン・動きがある	地方創生（人口・関係人口増）やSDGs、国土強靭化に寄与する	市裁量なし（1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合）	評価	質を維持しつつ、事業費削減や取組方法を見直す	受益機会・費用負担割合等が公平公正	他課や他自治体、市民団体等と連携	他自治体等と比較し、適切な方法である	指定管理者制度導入等、民間活力を活用	管理業務等で、さらなる効率化は困難	補助金等の積極的な活用で最大の成果となる	適正な活用率を見込めるよう検討された事業規模である	マネジメントの観点から維持費等について十分検討されている	
104	ねたきり老人等介護手当事業	B	■	□	■	□	B	■	□	■	□	A	□	■	□	■	□	■	□	□	□	継続実施
105	緊急ショートステイ事業	A	■	■	■	□	B	■	□	□	□	B	□	□	■	□	□	■	□	□	□	継続実施
106	介護負担額軽減事業	A	□	■	□	■	A	□	□	□	■	A	■	■	■	■	□	□	□	□	□	継続実施
107	その他在宅福祉事業	A	■	■	■	□	B	■	□	■	□	A	■	□	■	□	■	□	□	□	□	継続実施
108	徘徊高齢者あんしんサービス事業	B	■	□	■	□	A	■	■	■	□	A	■	■	□	□	■	□	□	□	□	継続実施
109	認知症総合支援事業費	A	■	■	■	■	A	■	■	■	■	A	■	□	■	■	■	□	□	□	□	継続実施
110	安否確認システム貸与事業	B	■	□	■	□	B	■	□	■	□	A	□	■	■	□	■	■	□	□	□	継続実施
111	災害時等要援護者支援事業	A	■	■	■	□	B	■	□	■	□	A	■	□	■	□	■	□	□	□	□	継続実施
112	老人保護措置事業	A	■	■	■	■	A	■	□	□	■	B	□	□	□	□	□	■	□	□	□	継続実施
113	高齢者虐待防止事業	A	■	□	■	■	A	■	□	□	■	B	□	□	■	□	□	■	□	□	□	継続実施
114	重度心身障がい者医療費助成事業	A	■	■	■	□	B	■	□	■	□	B	■	□	□	□	□	□	□	□	□	継続実施
115	自立支援医療費給付事業	A	■	■	■	□	B	■	□	■	□	B	□	■	□	□	□	□	□	□	□	継続実施
116	補装具費支給事業	A	■	□	□	■	A	■	□	□	■	B	■	■	□	□	□	□	□	□	□	継続実施
117	特別障がい者手当等給付事業	A	■	□	□	■	A	■	□	□	■	B	□	■	□	□	□	■	□	□	□	継続実施
118	育成医療費給付事業	A	■	■	■	□	B	■	□	■	□	B	□	■	□	□	□	□	□	□	□	継続実施

	基本情報	必要性	チェックボックス				有効性	チェックボックス				効率性	チェックボックス									総合評価
	事業名称		必要性					有効性					効率性　（ソフト事業）						効率性　（ハード事業）			
	計画事業名称	評価	社会経済情勢の変化等に適合	業務上必要であり、代替案がない、もしくは最適な方法である	市民・団体・議会等から要望や要請がある	市裁量なし（1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合）	評価	市民サービスの維持・向上に寄与	適切な評価指標の設定があり、達成に向けたプラン・動きがある	地方創生（人口・関係人口増）やSDGs、国土強靭化に寄与する	市裁量なし（1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合）	評価	質を維持しつつ、事業費削減や取組方法を見直す	受益機会・費用負担割合等が公平公正	他課や他自治体、市民団体等と連携	他自治体等と比較し、適切な方法である	指定管理者制度導入等、民間活力を活用	管理業務等で、さらなる効率化は困難	補助金等の積極的な活用で最大の成果となる	適正な活用率を見込めるよう検討された事業規模である	マネジメントの観点から維持費等について十分検討されている	
119	相談支援事業	B	■	■	□	□	B	■	□	□	□	A	□	□	■	■	■	□	□	□	□	継続実施
120	意思疎通支援事業	A	■	■	■	□	B	■	□	□	□	B	□	■	■	□	□	□	□	□	□	継続実施
121	日常生活用具給付等事業	A	■	■	■	□	B	■	■	□	□	B	□	■	□	□	■	□	□	□	□	継続実施
122	移動支援事業	B	■	□	□	□	B	■	□	□	□	A	■	■	□	□	■	□	□	□	□	継続実施
123	地域活動支援センター事業	A	■	■	■	□	B	■	□	□	□	B	■	□	□	□	■	□	□	□	□	継続実施
124	日中一時支援事業	B	■	□	□	□	B	■	□	□	□	A	■	■	□	□	■	□	□	□	□	継続実施
125	身体障がい者用自動車改造費給付事業	A	■	■	■	□	B	■	□	□	□	B	■	■	□	□	□	□	□	□	□	継続実施
126	身体障がい者自動車運転免許取得費用助成事業	A	■	■	■	□	B	■	□	□	□	B	■	■	□	□	□	□	□	□	□	継続実施
127	訪問入浴サービス事業	B	■	□	■	□	B	■	□	□	□	A	■	■	□	□	■	□	□	□	□	継続実施
128	成年後見制度利用支援事業	B	■	□	□	□	B	■	□	□	□	A	□	■	■	□	□	■	□	□	□	継続実施
129	精神障がい者福祉ホーム事業	B	■	□	□	□	B	■	□	□	□	B	■	■	□	□	□	□	□	□	□	見直し実施
130	理解促進研修啓発事業	B	■	□	■	□	B	■	□	□	□	B	■	□	■	□	□	□	□	□	□	見直し実施
131	自発的活動支援事業	B	■	□	■	□	B	■	□	■	□	A	■	■	■	□	□	□	□	□	□	継続実施
132	福祉タクシー事業	B	□	□	■	□	B	■	□	□	□	A	■	■	□	□	■	□	□	□	□	継続実施
133	障がい者自立支援事業	A	■	□	■	■	A	■	□	□	■	B	□	■	□	□	□	□	□	□	□	継続実施
134	障がい者地域自立支援協議会運営事業	B	■	□	■	□	B	■	□	□	□	A	□	■	■	□	□	■	□	□	□	継続実施

	基本情報	必要性	チェックボックス				有効性	チェックボックス				効率性	チェックボックス									総合評価
	事業名称		必要性					有効性					効率性　（ソフト事業）						効率性　（ハード事業）			
	計画事業名称	評価	社会経済情勢の変化等に適合	業務上必要であり、代替案がない、もしくは最適な方法である	市民・団体・議会等から要望や要請がある	市裁量なし（1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合）	評価	市民サービスの維持・向上に寄与	適切な評価指標の設定があり、達成に向けたプラン・動きがある	地方創生（人口・関係人口増）やSDGs、国土強靭化に寄与する	市裁量なし（1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合）	評価	質を維持しつつ、事業費削減や取組方法を見直す	受益機会・費用負担割合等が公平公正	他課や他自治体、市民団体等と連携	他自治体等と比較し、適切な方法である	指定管理者制度導入等、民間活力を活用	管理業務等で、さらなる効率化は困難	補助金等の積極的な活用で最大の成果となる	適正な活用率を見込めるよう検討された事業規模である	マネジメントの観点から維持費等について十分検討されている	
135	難病患者等居宅生活支援事業	A	■	□	■	■	A	■	□	■	■	B	□	■	□	□	□	■	□	□	□	継続実施
136	障がい児通所支援事業	A	■	□	■	■	A	■	□	□	■	B	□	■	□	□	□	□	□	□	□	継続実施
137	軽度・中等度難聴児補聴器購入費等助成事業	A	■	■	■	□	B	■	■	□	□	B	■	■	□	□	□	□	□	□	□	継続実施
138	地域生活拠点等事業	B	■	□	■	□	B	■	□	□	□	A	□	■	□	□	■	■	□	□	□	継続実施
139	障がい者就労支援施設管理事業	B	■	□	■	□	B	■	□	□	□	A	■	■	■	□	□	□	□	□	□	継続実施
140	こばと園事業	B	■	□	■	□	B	■	■	□	□	A	■	■	□	□	■	□	□	□	□	継続実施
141	こども通園センターけやき運営事業	B	■	□	■	□	B	■	□	□	□	A	■	■	□	□	■	□	□	□	□	継続実施
142	障がい者福祉計画策定事業	B	■	■	□	□	B	■	■	□	□	A	■	■	■	□	□	□	□	□	□	継続実施
143	社会福祉総務事務費	B	■	□	□	□	B	■	□	□	□	B	■	□	□	□	□	□	□	□	□	見直し実施
144	民生委員児童委員活動事業	A	■	■	■	■	B	■	□	□	□	A	■	□	■	■	□	□	□	□	□	継続実施
145	社会福祉協議会育成事業	A	■	■	■	□	B	■	□	□	□	A	■	■	■	■	□	□	□	□	□	継続実施
146	保護司会育成事業	A	■	■	■	□	B	■	□	□	□	A	■	■	■	■	□	□	□	□	□	継続実施
147	更生保護女性会育成事業	A	■	■	■	□	B	■	□	□	□	A	■	■	■	■	□	□	□	□	□	継続実施
148	住居確保給付金事業	A	■	□	□	■	A	□	□	■	■	B	□	□	□	□	□	■	□	□	□	継続実施
149	家計相談支援事業	B	■	□	□	□	B	□	□	■	□	B	□	□	□	□	□	■	□	□	□	見直し実施
150	成年後見制度法人後見支援事業	B	■	■	□	□	B	■	□	□	□	A	■	■	■	□	□	□	□	□	□	継続実施
151	行旅病人等扶助事業	A	□	□	□	■	A	□	□	□	■	B	□	□	□	□	□	■	□	□	□	継続実施

	基本情報	必要性	チェックボックス				有効性	チェックボックス				効率性	チェックボックス									総合評価
	事業名称		必要性					有効性					効率性　（ソフト事業）						効率性　（ハード事業）			
	計画事業名称	評価	社会経済情勢の変化等に適合	業務上必要であり、代替案がない、もしくは最適な方法である	市民・団体・議会等から要望や要請がある	市裁量なし（1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合）	評価	市民サービスの維持・向上に寄与	適切な評価指標の設定があり、達成に向けたプラン・動きがある	地方創生（人口・関係人口増）やSDGs、国土強靭化に寄与する	市裁量なし（1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合）	評価	質を維持しつつ、事業費削減や取組方法を見直す	受益機会・費用負担割合等が公平公正	他課や他自治体、市民団体等と連携	他自治体等と比較し、適切な方法である	指定管理者制度導入等、民間活力を活用	管理業務等で、さらなる効率化は困難	補助金等の積極的な活用で最大の成果となる	適正な活用率を見込めるよう検討された事業規模である	マネジメントの観点から維持費等について十分検討されている	
152	生活困窮者自立相談支援事業	A	■	□	□	■	A	□	□	■	■	B	□	□	□	□	□	■	□	□	□	継続実施
153	子どもの学習支援事業	B	■	□	□	□	B	□	□	■	□	B	□	□	■	□	□	□	□	□	□	見直し実施
154	生活保護事務費	B	■	□	□	□	B	□	□	■	□	B	□	□	□	□	□	■	□	□	□	見直し実施
155	被保護者就労支援事業	A	■	□	□	■	A	□	□	■	■	B	□	□	□	□	□	■	□	□	□	継続実施
156	生活保護費	A	■	□	□	■	A	□	□	■	■	B	□	□	□	□	□	■	□	□	□	継続実施
157	被保護者健康管理支援事業	A	■	□	□	■	A	□	□	■	■	B	□	□	□	□	□	■	□	□	□	継続実施
158	就労準備支援事業	B	■	□	□	□	B	□	□	■	□	B	□	□	■	□	□	□	□	□	□	見直し実施
159	難病患者等福祉手当給付事業	A	■	■	■	□	B	■	□	□	□	B	■	■	□	□	□	□	□	□	□	継続実施
160	国民健康保険特別会計繰出金	A	□	□	□	■	A	□	□	□	■	B	□	■	□	□	□	■	□	□	□	継続実施
161	後期高齢者医療事業	A	□	■	□	■	A	□	□	□	■	A	□	■	■	■	□	■	□	□	□	継続実施
162	後期高齢者医療広域連合負担金	A	□	□	□	■	A	□	□	□	■	A	□	■	■	■	□	■	□	□	□	継続実施
163	後期高齢者医療特別会計繰出金	A	□	□	□	■	A	□	□	□	■	B	□	■	□	□	□	■	□	□	□	継続実施
164	国民年金事務費	A	□	□	□	■	A	■	□	□	■	B	□	■	□	□	□	■	□	□	□	継続実施
165	一般管理費	A	□	□	□	■	A	□	□	□	■	B	□	■	□	□	□	■	□	□	□	継続実施
166	連合会負担金	A	□	□	□	■	A	□	□	□	■	B	□	■	□	□	□	■	□	□	□	継続実施
167	賦課徴収費	A	■	■	■	□	B	■	□	□	□	A	□	□	■	□	■	■	□	□	□	継続実施
168	運営協議会費	A	□	□	□	■	A	□	□	□	■	B	□	■	□	□	□	■	□	□	□	継続実施
169	一般被保険者療養給付費	A	□	□	□	■	A	□	□	□	■	B	□	■	□	□	□	■	□	□	□	継続実施

	基本情報	必要性	チェックボックス				有効性	チェックボックス				効率性	チェックボックス									総合評価
	事業名称		必要性					有効性					効率性　（ソフト事業）						効率性　（ハード事業）			
	計画事業名称	評価	社会経済情勢の変化等に適合	業務上必要であり、代替案がない、もしくは最適な方法である	市民・団体・議会等から要望や要請がある	市裁量なし（1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合）	評価	市民サービスの維持・向上に寄与	適切な評価指標の設定があり、達成に向けたプラン・動きがある	地方創生（人口・関係人口増）やSDGs、国土強靭化に寄与する	市裁量なし（1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合）	評価	質を維持しつつ、事業費削減や取組方法を見直す	受益機会・費用負担割合等が公平公正	他課や他自治体、市民団体等と連携	他自治体等と比較し、適切な方法である	指定管理者制度導入等、民間活力を活用	管理業務等で、さらなる効率化は困難	補助金等の積極的な活用で最大の成果となる	適正な活用率を見込めるよう検討された事業規模である	マネジメントの観点から維持費等について十分検討されている	
170	退職被保険者等療養給付費	A	□	□	□	■	A	□	□	□	■	B	□	■	□	□	□	■	□	□	□	継続実施
171	一般被保険者療養費	A	□	□	□	■	A	□	□	□	■	B	□	■	□	□	□	■	□	□	□	継続実施
172	退職被保険者等療養費	A	□	□	□	■	A	□	□	□	■	B	□	■	□	□	□	■	□	□	□	継続実施
173	審査支払手数料	A	□	□	□	■	A	□	□	□	■	B	□	■	□	□	□	■	□	□	□	継続実施
174	一般被保険者高額療養費	A	□	□	□	■	A	□	□	□	■	B	□	■	□	□	□	■	□	□	□	継続実施
175	退職被保険者等高額療養費	A	□	□	□	■	A	□	□	□	■	B	□	■	□	□	□	■	□	□	□	継続実施
176	一般被保険者高額介護合算療養費	A	□	□	□	■	A	□	□	□	■	B	□	■	□	□	□	■	□	□	□	継続実施
177	退職被保険者等高額介護合算療養費	A	□	□	□	■	A	□	□	□	■	B	□	■	□	□	□	■	□	□	□	継続実施
178	一般被保険者移送費	A	□	□	□	■	A	□	□	□	■	B	□	■	□	□	□	■	□	□	□	継続実施
179	退職被保険者等移送費	A	□	□	□	■	A	□	□	□	■	B	□	■	□	□	□	■	□	□	□	継続実施
180	出産育児一時金	A	□	□	□	■	A	□	□	□	■	B	□	■	□	□	□	■	□	□	□	継続実施
181	審査支払手数料	A	□	□	□	■	A	□	□	□	■	B	□	■	□	□	□	■	□	□	□	継続実施
182	葬祭費	A	□	□	□	■	A	□	□	□	■	B	□	■	□	□	□	■	□	□	□	継続実施
183	第三者行為事務費拠出金	A	□	□	□	■	A	□	□	□	■	B	□	■	□	□	□	■	□	□	□	継続実施
184	特定健康診査等事業費	A	□	□	□	■	A	□	□	□	■	B	□	■	□	□	□	■	□	□	□	継続実施
185	保健衛生普及費	A	□	□	□	■	A	□	□	□	■	B	□	■	□	□	□	■	□	□	□	継続実施
186	疾病予防費	A	□	□	□	■	A	□	□	□	■	B	□	■	□	□	□	■	□	□	□	継続実施
187	一般管理費	A	□	■	□	■	A	□	□	□	■	A	■	■	■	■	□	□	□	□	□	継続実施

	基本情報	必要性	チェックボックス				有効性	チェックボックス				効率性	チェックボックス									総合評価
	事業名称		必要性					有効性					効率性　（ソフト事業）						効率性　（ハード事業）			
	計画事業名称	評価	社会経済情勢の変化等に適合	業務上必要であり、代替案がない、もしくは最適な方法である	市民・団体・議会等から要望や要請がある	市裁量なし（1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合）	評価	市民サービスの維持・向上に寄与	適切な評価指標の設定があり、達成に向けたプラン・動きがある	地方創生（人口・関係人口増）やSDGs、国土強靭化に寄与する	市裁量なし（1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合）	評価	質を維持しつつ、事業費削減や取組方法を見直す	受益機会・費用負担割合等が公平公正	他課や他自治体、市民団体等と連携	他自治体等と比較し、適切な方法である	指定管理者制度導入等、民間活力を活用	管理業務等で、さらなる効率化は困難	補助金等の積極的な活用で最大の成果となる	適正な活用率を見込めるよう検討された事業規模である	マネジメントの観点から維持費等について十分検討されている	
188	賦課徴収費	A	■	■	■	□	B	■	□	□	□	A	□	□	■	□	■	■	□	□	□	継続実施
189	介護認定審査会費	A	□	□	□	■	A	□	□	□	■	B	■	□	□	□	□	□	□	□	□	継続実施
190	認定調査等費	A	□	□	□	■	A	□	□	□	■	B	■	□	□	□	□	□	□	□	□	継続実施
191	趣旨普及費	A	■	■	■	□	B	■	□	□	□	B	■	■	□	□	□	□	□	□	□	継続実施
192	地域密着型サービス運営委員会費	A	□	■	□	■	A	□	□	□	■	A	■	■	■	■	□	□	□	□	□	継続実施
193	居宅介護サービス給付費	A	□	□	□	■	A	□	□	□	■	B	□	■	□	□	□	□	□	□	□	継続実施
194	施設介護サービス給付費	A	□	□	□	■	A	□	□	□	■	B	□	■	□	□	□	□	□	□	□	継続実施
195	居宅介護福祉用具購入費	A	□	■	□	■	A	□	□	□	■	A	■	□	■	■	□	□	□	□	□	継続実施
196	居宅介護住宅改修費	A	□	■	□	■	A	□	□	□	■	A	■	□	■	■	□	□	□	□	□	継続実施
197	居宅介護サービス計画給付費	A	□	□	□	■	A	□	□	□	■	B	□	■	□	□	□	□	□	□	□	継続実施
198	地域密着型介護サービス給付費	A	□	□	□	■	A	□	□	□	■	B	□	■	□	□	□	□	□	□	□	継続実施
199	介護予防サービス給付費	A	□	□	□	■	A	□	□	□	■	B	□	■	□	□	□	□	□	□	□	継続実施
200	介護予防福祉用具購入費	A	□	■	□	■	A	■	□	□	■	A	■	□	■	■	□	□	□	□	□	継続実施
201	介護予防住宅改修費	A	□	■	□	■	A	□	□	□	■	A	■	□	■	■	□	□	□	□	□	継続実施
202	介護予防サービス計画給付費	A	□	□	□	■	A	□	□	□	■	B	□	■	□	□	□	□	□	□	□	継続実施
203	地域密着型介護予防サービス給付費	A	□	□	□	■	A	□	□	□	■	B	□	■	□	□	□	□	□	□	□	継続実施
204	審査支払手数料	A	□	■	□	■	A	□	□	□	■	A	■	□	■	■	□	□	□	□	□	継続実施
205	高額介護サービス費	A	□	■	□	■	A	□	□	□	■	A	■	□	■	■	□	□	□	□	□	継続実施
206	高額介護予防サービス費	A	□	■	□	■	A	□	□	□	■	A	■	□	■	■	□	□	□	□	□	継続実施
207	高額医療合算介護サービス費	A	□	■	□	■	A	□	□	□	■	A	■	□	■	■	□	□	□	□	□	継続実施

	基本情報	必要性	チェックボックス				有効性	チェックボックス				効率性	チェックボックス									総合評価
	事業名称		必要性					有効性					効率性　（ソフト事業）						効率性　（ハード事業）			
	計画事業名称	評価	社会経済情勢の変化等に適合	業務上必要であり、代替案がない、もしくは最適な方法である	市民・団体・議会等から要望や要請がある	市裁量なし（1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合）	評価	市民サービスの維持・向上に寄与	適切な評価指標の設定があり、達成に向けたプラン・動きがある	地方創生（人口・関係人口増）やSDGs、国土強靭化に寄与する	市裁量なし（1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合）	評価	質を維持しつつ、事業費削減や取組方法を見直す	受益機会・費用負担割合等が公平公正	他課や他自治体、市民団体等と連携	他自治体等と比較し、適切な方法である	指定管理者制度導入等、民間活力を活用	管理業務等で、さらなる効率化は困難	補助金等の積極的な活用で最大の成果となる	適正な活用率を見込めるよう検討された事業規模である	マネジメントの観点から維持費等について十分検討されている	
208	高額医療合算介護予防サービス費	A	□	■	□	■	A	□	□	□	■	A	□	■	■	■	□	□	□	□	□	継続実施
209	特定入所者介護サービス費	A	□	□	□	■	A	□	□	□	■	B	■	□	□	□	□	□	□	□	□	継続実施
210	特定入所者介護予防サービス費	A	□	□	□	■	A	□	□	□	■	B	■	□	□	□	□	□	□	□	□	継続実施
211	介護給付費準備基金積立金	A	□	■	□	■	A	□	□	□	■	A	■	■	■	■	□	□	□	□	□	継続実施
212	第1号被保険者保険料還付金	A	□	■	□	■	A	□	□	□	■	A	□	□	■	■	□	■	□	□	□	継続実施
213	償還金	A	□	■	□	■	A	□	□	□	■	A	■	□	■	■	□	□	□	□	□	継続実施
214	第1号被保険者還付加算金	A	□	■	□	■	A	□	□	□	■	A	■	■	■	■	□	□	□	□	□	継続実施
215	一般会計繰出金	A	□	■	□	■	A	□	□	□	■	A	□	■	■	■	□	■	□	□	□	継続実施
216	訪問型介護予防事業	A	□	□	□	■	A	□	□	□	■	B	■	□	■	□	□	□	□	□	□	継続実施
217	通所型介護予防事業	A	□	□	□	■	A	□	□	□	■	B	■	□	■	□	□	□	□	□	□	継続実施
218	介護予防ケアマネジメント支援事業費	A	□	□	□	■	A	□	□	□	■	B	■	□	□	□	□	□	□	□	□	継続実施
219	成年後見制度利用支援事業	A	■	■	□	■	A	■	□	■	■	B	□	□	■	□	□	■	□	□	□	継続実施
220	包括的・継続的ケアマネジメント支援事業費	A	■	□	■	■	A	■	■	■	■	A	■	■	■	■	□	□	□	□	□	継続実施
221	介護給付等費用適正化事業	A	□	□	□	■	A	□	□	□	■	B	■	■	□	□	□	□	□	□	□	継続実施
222	福祉用具・住宅改修支援事業	A	□	■	□	■	A	□	□	□	■	A	■	■	■	■	□	□	□	□	□	継続実施
223	在宅医療・介護連携推進事業費	A	■	□	■	■	A	■	□	□	■	A	■	□	■	■	□	□	□	□	□	継続実施
224	生活支援体制整備事業費	A	□	□	□	■	A	■	□	□	■	A	■	□	■	■	□	□	□	□	□	継続実施

	基本情報	必要性	チェックボックス				有効性	チェックボックス				効率性	チェックボックス									総合評価
	事業名称		必要性					有効性					効率性　（ソフト事業）						効率性　（ハード事業）			
	計画事業名称	評価	社会経済情勢の変化等に適合	業務上必要であり、代替案がない、もしくは最適な方法である	市民・団体・議会等から要望や要請がある	市裁量なし（1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合）	評価	市民サービスの維持・向上に寄与	適切な評価指標の設定があり、達成に向けたプラン・動きがある	地方創生（人口・関係人口増）やSDGs、国土強靭化に寄与する	市裁量なし（1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合）	評価	質を維持しつつ、事業費削減や取組方法を見直す	受益機会・費用負担割合等が公平公正	他課や他自治体、市民団体等と連携	他自治体等と比較し、適切な方法である	指定管理者制度導入等、民間活力を活用	管理業務等で、さらなる効率化は困難	補助金等の積極的な活用で最大の成果となる	適正な活用率を見込めるよう検討された事業規模である	マネジメントの観点から維持費等について十分検討されている	
225	審査支払手数料	A	□	■	□	■	A	□	□	□	■	A	■	□	■	■	□	□	□	□	□	継続実施
226	一般管理費	A	□	■	□	■	A	□	□	□	■	A	□	■	■	■	□	■	□	□	□	継続実施
227	徴収費	A	■	■	■	□	B	■	□	□	□	A	□	□	■	□	■	■	□	□	□	継続実施
228	納付金	A	□	■	□	■	A	□	□	□	■	A	□	■	■	■	□	■	□	□	□	継続実施
229	後期高齢者健診事業費	A	□	■	□	■	A	□	□	□	■	A	□	■	■	■	□	■	□	□	□	継続実施
230	国民健康保険事業費納付金（一般被保険者療養給付費分）	A	□	□	□	■	A	□	□	□	■	B	□	■	□	□	□	■	□	□	□	継続実施
231	国民健康保険事業費納付金（一般被保険者後期高齢者支援金等分）	A	□	□	□	■	A	□	□	□	■	B	□	■	□	□	□	■	□	□	□	継続実施
232	国民健康保険事業費納付金（介護納付金分）	A	□	□	□	■	A	□	□	□	■	B	□	■	□	□	□	■	□	□	□	継続実施
233	高額介護予防サービス費相当事業費等	A	□	■	□	■	A	□	□	□	■	A	■	□	■	■	□	□	□	□	□	継続実施
234	高齢者の保健事業と介護予防等の一体的実施事業	A	□	□	□	■	A	□	□	□	■	A	□	□	■	■	□	■	□	□	□	継続実施
235	下野子ども力発動プロジェクト事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	□	□	□	□	□	継続実施
236	市道２－１号線整備事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	B	□	□	□	□	□	□	■	■	□	継続実施
237	市道２－１０号線整備事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	B	□	□	□	□	□	□	■	■	□	継続実施
238	市道２－２９号線整備事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	B	□	□	□	□	□	□	■	■	□	継続実施
239	非核平和推進事業	A	■	■	■	□	B	■	□	□	□	A	■	■	■	□	□	□	□	□	□	継続実施

	基本情報	必要性	チェックボックス				有効性	チェックボックス				効率性	チェックボックス									総合評価
	事業名称		必要性					有効性					効率性　（ソフト事業）						効率性　（ハード事業）			
	計画事業名称	評価	社会経済情勢の変化等に適合	業務上必要であり、代替案がない、もしくは最適な方法である	市民・団体・議会等から要望や要請がある	市裁量なし（1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合）	評価	市民サービスの維持・向上に寄与	適切な評価指標の設定があり、達成に向けたプラン・動きがある	地方創生（人口・関係人口増）やSDGs、国土強靭化に寄与する	市裁量なし（1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合）	評価	質を維持しつつ、事業費削減や取組方法を見直す	受益機会・費用負担割合等が公平公正	他課や他自治体、市民団体等と連携	他自治体等と比較し、適切な方法である	指定管理者制度導入等、民間活力を活用	管理業務等で、さらなる効率化は困難	補助金等の積極的な活用で最大の成果となる	適正な活用率を見込めるよう検討された事業規模である	マネジメントの観点から維持費等について十分検討されている	
240	教育委員会運営事業	A	■	■	■	■	A	■	■	■	■	A	□	□	■	■	□	■	□	□	□	継続実施
241	教育総務運営事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	A	■	□	■	■	□	□	□	□	□	継続実施
242	教育総務運営事業	A	□	■	□	■	A	□	□	□	■	A	□	□	■	■	□	■	□	□	□	継続実施
243	学校教育運営事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	B	■	■	□	□	□	□	□	□	□	継続実施
244	教育環境管理事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	A	□	□	■	■	□	■	□	□	□	継続実施
245	学校適正配置推進事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	A	■	□	■	■	■	□	□	□	□	継続実施
246	奨学金貸付事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	A	□	□	■	■	□	■	□	□	□	継続実施
247	児童生徒就学援助費事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	B	■	■	□	□	□	□	□	□	□	継続実施
248	スクールアシスタント配置事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	A	■	■	□	□	■	□	□	□	□	継続実施
249	幼稚園・保育園・小学校連携事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	A	■	■	□	□	■	□	□	□	□	継続実施
250	教育研究振興事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	B	■	■	□	□	□	□	□	□	□	継続実施
251	エス・アンド・ユーコラボ事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	B	■	■	□	□	□	□	□	□	□	継続実施
252	児童生徒英語教育推進事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	B	■	■	□	□	□	□	□	□	□	継続実施
253	小中学校教科用図書選定事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	B	■	■	□	□	□	□	□	□	□	継続実施
254	ユースサポート事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	B	■	■	□	□	□	□	□	□	□	継続実施

	基本情報	必要性	チェックボックス				有効性	チェックボックス				効率性	チェックボックス									総合評価
	事業名称		必要性					有効性					効率性　（ソフト事業）						効率性　（ハード事業）			
	計画事業名称	評価	社会経済情勢の変化等に適合	業務上必要であり、代替案がない、もしくは最適な方法である	市民・団体・議会等から要望や要請がある	市裁量なし（1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合）	評価	市民サービスの維持・向上に寄与	適切な評価指標の設定があり、達成に向けたプラン・動きがある	地方創生（人口・関係人口増）やSDGs、国土強靭化に寄与する	市裁量なし（1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合）	評価	質を維持しつつ、事業費削減や取組方法を見直す	受益機会・費用負担割合等が公平公正	他課や他自治体、市民団体等と連携	他自治体等と比較し、適切な方法である	指定管理者制度導入等、民間活力を活用	管理業務等で、さらなる効率化は困難	補助金等の積極的な活用で最大の成果となる	適正な活用率を見込めるよう検討された事業規模である	マネジメントの観点から維持費等について十分検討されている	
255	特別支援教育推進事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	B	■	■	□	□	□	□	□	□	□	継続実施
256	学校教育サポート事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	B	■	■	□	□	□	□	□	□	□	継続実施
257	小中一貫教育推進事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	B	■	■	□	□	□	□	□	□	□	継続実施
258	小学校給食共通管理事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	A	■	■	□	□	■	□	□	□	□	継続実施
259	小学校給食備品整備事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	B	□	□	□	□	□	□	□	■	■	継続実施
260	祇園小学校給食管理事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	A	■	■	□	□	■	□	□	□	□	継続実施
261	緑小学校給食管理事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	A	■	■	□	□	■	□	□	□	□	継続実施
262	石橋小学校給食管理事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	A	■	■	□	□	■	□	□	□	□	継続実施
263	古山小学校給食管理事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	A	■	■	□	□	■	□	□	□	□	継続実施
264	細谷小学校給食管理事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	A	■	■	□	□	■	□	□	□	□	継続実施
265	石橋北小学校給食管理事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	A	■	■	□	□	■	□	□	□	□	継続実施
266	国分寺小学校給食管理事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	A	■	■	□	□	■	□	□	□	□	継続実施
267	国分寺東小学校給食管理事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	A	■	■	□	□	■	□	□	□	□	継続実施
268	中学校給食共通管理事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	A	■	■	□	□	■	□	□	□	□	継続実施
269	中学校給食備品整備事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	B	□	□	□	□	□	□	□	■	■	継続実施
270	南河内第二中学校給食管理事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	A	■	■	□	□	■	□	□	□	□	継続実施
271	石橋中学校給食管理事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	A	■	■	□	□	■	□	□	□	□	継続実施
272	国分寺中学校給食管理事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	A	■	■	□	□	■	□	□	□	□	継続実施
273	学校給食センター管理事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	A	■	■	□	□	■	□	□	□	□	継続実施

	基本情報	必要性	チェックボックス				有効性	チェックボックス				効率性	チェックボックス									総合評価
	事業名称		必要性					有効性					効率性　（ソフト事業）						効率性　（ハード事業）			
	計画事業名称	評価	社会経済情勢の変化等に適合	業務上必要であり、代替案がない、もしくは最適な方法である	市民・団体・議会等から要望や要請がある	市裁量なし（1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合）	評価	市民サービスの維持・向上に寄与	適切な評価指標の設定があり、達成に向けたプラン・動きがある	地方創生（人口・関係人口増）やSDGs、国土強靭化に寄与する	市裁量なし（1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合）	評価	質を維持しつつ、事業費削減や取組方法を見直す	受益機会・費用負担割合等が公平公正	他課や他自治体、市民団体等と連携	他自治体等と比較し、適切な方法である	指定管理者制度導入等、民間活力を活用	管理業務等で、さらなる効率化は困難	補助金等の積極的な活用で最大の成果となる	適正な活用率を見込めるよう検討された事業規模である	マネジメントの観点から維持費等について十分検討されている	
274	学校食育推進事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	B	■	■	□	□	□	□	□	□	□	継続実施
275	小学校共通管理事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	B	■	■	□	□	□	□	□	□	□	継続実施
276	祇園小学校教育振興事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	B	■	■	□	□	□	□	□	□	□	継続実施
277	緑小学校教育振興事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	B	■	■	□	□	□	□	□	□	□	継続実施
278	石橋小学校教育振興事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	B	■	■	□	□	□	□	□	□	□	継続実施
279	古山小学校教育振興事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	B	■	■	□	□	□	□	□	□	□	継続実施
280	細谷小学校教育振興事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	B	■	■	□	□	□	□	□	□	□	継続実施
281	石橋北小学校教育振興事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	B	■	■	□	□	□	□	□	□	□	継続実施
282	国分寺小学校教育振興事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	B	■	■	□	□	□	□	□	□	□	継続実施
283	国分寺東小学校教育振興事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	B	■	■	□	□	□	□	□	□	□	継続実施
284	確かな学力と芸術推進事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	B	■	■	□	□	□	□	□	□	□	継続実施
285	南河内第二中学校管理事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	B	■	■	□	□	□	□	□	□	□	継続実施
286	石橋中学校管理事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	B	■	■	□	□	□	□	□	□	□	継続実施
287	国分寺中学校管理事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	B	■	■	□	□	□	□	□	□	□	継続実施
288	南河内第二中学校教育振興事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	B	■	■	□	□	□	□	□	□	□	継続実施
289	石橋中学校教育振興事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	B	■	■	□	□	□	□	□	□	□	継続実施
290	国分寺中学校教育振興事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	B	■	■	□	□	□	□	□	□	□	継続実施
291	確かな学力と芸術推進事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	B	■	■	□	□	□	□	□	□	□	継続実施
292	中学校教科書改訂事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	B	■	■	□	□	□	□	□	□	□	継続実施
293	小学校教科書改訂事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	B	■	■	□	□	□	□	□	□	□	継続実施
294	理科教育設備整備事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	B	■	■	□	□	□	□	□	□	□	継続実施

	基本情報	必要性	チェックボックス				有効性	チェックボックス				効率性	チェックボックス									総合評価
	事業名称		必要性					有効性					効率性　（ソフト事業）						効率性　（ハード事業）			
	計画事業名称	評価	社会経済情勢の変化等に適合	業務上必要であり、代替案がない、もしくは最適な方法である	市民・団体・議会等から要望や要請がある	市裁量なし（1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合）	評価	市民サービスの維持・向上に寄与	適切な評価指標の設定があり、達成に向けたプラン・動きがある	地方創生（人口・関係人口増）やSDGs、国土強靭化に寄与する	市裁量なし（1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合）	評価	質を維持しつつ、事業費削減や取組方法を見直す	受益機会・費用負担割合等が公平公正	他課や他自治体、市民団体等と連携	他自治体等と比較し、適切な方法である	指定管理者制度導入等、民間活力を活用	管理業務等で、さらなる効率化は困難	補助金等の積極的な活用で最大の成果となる	適正な活用率を見込めるよう検討された事業規模である	マネジメントの観点から維持費等について十分検討されている	
295	小学校スクールバス運行事業	A	■	■	■	□	B	■	□	■	□	A	■	□	■	■	■	□	□	□	□	継続実施
296	学校給食センター設備改修事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	B	□	□	□	□	□	□	□	■	■	継続実施
297	南河内小中学校管理事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	B	■	■	□	□	□	□	□	□	□	継続実施
298	南河内小中学校教育振興事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	B	■	■	□	□	□	□	□	□	□	継続実施
299	南河内小中学校給食管理事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	B	■	■	□	□	□	□	□	□	□	継続実施
300	教育情報ネットワーク活用事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	A	■	■	□	■	■	□	□	□	□	継続実施
301	小学校施設管理事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	B	□	■	□	□	□	■	□	□	□	継続実施
302	小学校施設整備事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	B	□	□	□	□	□	□	□	□	■	継続実施
303	小学校コンピュータ管理事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	A	■	■	□	■	■	□	□	□	□	継続実施
304	祇園小学校管理事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	B	■	■	□	□	□	□	□	□	□	継続実施
305	緑小学校管理事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	B	■	■	□	□	□	□	□	□	□	継続実施
306	石橋小学校管理事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	B	■	■	□	□	□	□	□	□	□	継続実施
307	古山小学校管理事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	B	■	■	□	□	□	□	□	□	□	継続実施
308	細谷小学校管理事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	B	■	■	□	□	□	□	□	□	□	継続実施
309	石橋北小学校管理事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	B	■	■	□	□	□	□	□	□	□	継続実施
310	国分寺小学校管理事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	B	■	■	□	□	□	□	□	□	□	継続実施
311	国分寺東小学校管理事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	B	■	■	□	□	□	□	□	□	□	継続実施
312	中学校共通管理事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	B	■	■	□	□	□	□	□	□	□	継続実施
313	中学校施設管理事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	B	□	■	□	□	□	■	□	□	□	継続実施

	基本情報	必要性	チェックボックス				有効性	チェックボックス				効率性	チェックボックス									総合評価
	事業名称		必要性					有効性					効率性　（ソフト事業）						効率性　（ハード事業）			
	計画事業名称	評価	社会経済情勢の変化等に適合	業務上必要であり、代替案がない、もしくは最適な方法である	市民・団体・議会等から要望や要請がある	市裁量なし（1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合）	評価	市民サービスの維持・向上に寄与	適切な評価指標の設定があり、達成に向けたプラン・動きがある	地方創生（人口・関係人口増）やSDGs、国土強靭化に寄与する	市裁量なし（1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合）	評価	質を維持しつつ、事業費削減や取組方法を見直す	受益機会・費用負担割合等が公平公正	他課や他自治体、市民団体等と連携	他自治体等と比較し、適切な方法である	指定管理者制度導入等、民間活力を活用	管理業務等で、さらなる効率化は困難	補助金等の積極的な活用で最大の成果となる	適正な活用率を見込めるよう検討された事業規模である	マネジメントの観点から維持費等について十分検討されている	
314	中学校施設整備事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	B	□	□	□	□	□	□	□	□	■	継続実施
315	中学校コンピュータ管理事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	A	■	■	□	■	■	□	□	□	□	継続実施
316	義務教育学校整備事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	B	□	□	□	□	□	□	■	□	■	継続実施
317	南河内第二中学校区給食室改修事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	B	□	□	□	□	□	□	■	□	■	継続実施
318	義務教育学校施設管理事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	A	□	■	■	■	□	■	□	□	□	継続実施
319	義務教育学校施設整備事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	B	□	□	□	□	□	□	□	□	■	継続実施
320	義務教育学校コンピュータ管理事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	A	■	■	□	■	■	□	□	□	□	継続実施
321	義務教育学校給食共通管理事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	A	■	■	□	□	■	□	□	□	□	継続実施
322	社会教育総務事務費	B	■	□	■	□	A	■	■	■	□	B	■	□	□	□	□	□	□	□	□	見直し実施
323	生涯学習推進事業	B	■	□	■	□	A	■	■	■	□	B	■	□	□	□	□	□	□	□	□	見直し実施
324	市民情報化推進事業	B	■	□	■	□	B	■	□	□	□	B	■	■	□	□	□	□	□	□	□	見直し実施
325	社会教育事業	B	■	□	■	□	B	■	□	■	□	B	■	□	□	□	□	□	□	□	□	見直し実施
326	生涯学習による協働のまちづくり支援事業	B	■	□	■	□	B	■	□	■	□	B	■	■	□	□	□	□	□	□	□	見直し実施
327	青少年育成事業	B	■	□	■	□	B	■	□	■	□	B	■	■	□	□	□	□	□	□	□	見直し実施
328	家庭教育事業	B	■	□	■	□	A	■	■	■	□	B	■	■	□	□	□	□	□	□	□	見直し実施
329	南河内公民館管理運営事業	B	■	□	■	□	A	■	■	■	□	B	□	■	□	□	□	■	□	□	□	見直し実施

	基本情報	必要性	チェックボックス				有効性	チェックボックス				効率性	チェックボックス									総合評価
	事業名称		必要性					有効性					効率性　（ソフト事業）						効率性　（ハード事業）			
	計画事業名称	評価	社会経済情勢の変化等に適合	業務上必要であり、代替案がない、もしくは最適な方法である	市民・団体・議会等から要望や要請がある	市裁量なし（1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合）	評価	市民サービスの維持・向上に寄与	適切な評価指標の設定があり、達成に向けたプラン・動きがある	地方創生（人口・関係人口増）やSDGs、国土強靭化に寄与する	市裁量なし（1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合）	評価	質を維持しつつ、事業費削減や取組方法を見直す	受益機会・費用負担割合等が公平公正	他課や他自治体、市民団体等と連携	他自治体等と比較し、適切な方法である	指定管理者制度導入等、民間活力を活用	管理業務等で、さらなる効率化は困難	補助金等の積極的な活用で最大の成果となる	適正な活用率を見込めるよう検討された事業規模である	マネジメントの観点から維持費等について十分検討されている	
330	南河内東公民館管理運営事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	B	□	■	□	□	□	■	□	□	□	継続実施
331	石橋公民館管理運営事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	B	■	■	□	□	□	□	□	□	□	継続実施
332	国分寺公民館管理運営事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	A	■	■	■	■	□	□	□	□	□	継続実施
333	南河内東公民館改修事業	B	■	□	■	□	A	■	■	■	□	B	□	□	□	□	□	□	□	□	■	見直し実施
334	図書館共通管理運営事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	A	□	□	■	□	■	■	□	□	□	継続実施
335	図書館施設修繕事業	B	■	□	■	□	B	■	□	■	□	B	□	□	□	□	□	□	□	□	■	見直し実施
336	生涯学習情報センター管理運営事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	A	■	□	■	■	□	□	□	□	□	継続実施
337	国分寺公民館駐車場整備事業	C	□	□	□	□	C	□	□	□	□	C	□	□	□	□	□	□	□	□	□	見直し実施
338	保健体育総務事務費	A	■	■	■	□	B	■	■	□	□	B	■	□	■	□	□	□	□	□	□	見直し実施
339	スポーツ振興事業	A	■	■	■	□	B	■	■	□	□	B	■	□	■	□	□	□	□	□	□	見直し実施
340	市民体育祭開催事業	A	■	■	■	□	B	■	■	□	□	B	■	□	■	□	□	□	□	□	□	見直し実施
341	総合型地域スポーツクラブ活動支援事業	A	■	■	■	□	B	■	■	□	□	B	■	□	□	□	□	□	□	□	□	見直し実施
342	体育館管理事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	B	■	□	□	■	□	□	□	□	□	継続実施
343	運動場管理事業	A	■	■	■	□	B	■	■	□	□	B	■	□	■	□	□	□	□	□	□	見直し実施
344	武道館管理事業	B	□	■	■	□	B	■	□	□	□	B	■	□	□	□	□	□	□	□	□	見直し実施

	基本情報	必要性	チェックボックス				有効性	チェックボックス				効率性	チェックボックス									総合評価
	事業名称		必要性					有効性					効率性　（ソフト事業）						効率性　（ハード事業）			
	計画事業名称	評価	社会経済情勢の変化等に適合	業務上必要であり、代替案がない、もしくは最適な方法である	市民・団体・議会等から要望や要請がある	市裁量なし（1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合）	評価	市民サービスの維持・向上に寄与	適切な評価指標の設定があり、達成に向けたプラン・動きがある	地方創生（人口・関係人口増）やSDGs、国土強靭化に寄与する	市裁量なし（1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合）	評価	質を維持しつつ、事業費削減や取組方法を見直す	受益機会・費用負担割合等が公平公正	他課や他自治体、市民団体等と連携	他自治体等と比較し、適切な方法である	指定管理者制度導入等、民間活力を活用	管理業務等で、さらなる効率化は困難	補助金等の積極的な活用で最大の成果となる	適正な活用率を見込めるよう検討された事業規模である	マネジメントの観点から維持費等について十分検討されている	
345	弓道場管理事業	B	□	■	□	□	B	■	□	□	□	B	■	□	□	□	□	□	□	□	□	見直し実施
346	プール管理事業	B	■	□	□	□	B	■	■	□	□	B	■	□	□	□	□	□	□	□	□	見直し実施
347	スポーツ交流館管理事業	B	□	■	□	□	B	■	□	□	□	B	■	□	□	□	□	□	□	□	□	見直し実施
348	運動場改修事業	B	■	■	□	□	B	■	■	□	□	B	□	□	□	□	□	□	□	■	■	見直し実施
349	第77回国民体育大会栃木大会開催事業	A	■	■	■	□	B	■	□	■	□	A	■	□	■	■	■	□	□	□	□	継続実施
350	大松山運動公園第2期整備事業	B	■	■	□	□	B	■	□	■	□	B	□	□	□	□	□	□	□	□	■	見直し実施
351	体育施設改修事業	B	■	■	□	□	B	■	■	□	□	B	□	□	□	□	□	□	□	■	■	見直し実施
352	文化振興事業	B	■	□	□	□	B	■	■	□	□	B	□	■	□	□	□	■	□	□	□	見直し実施
353	グリムの森・グリムの館管理事業	B	■	□	□	□	B	■	■	□	□	A	■	■	□	□	■	□	□	□	□	見直し実施
354	グリムの森施設整備事業	B	■	□	□	□	A	■	■	■	□	B	□	□	□	□	□	□	□	□	■	見直し実施
355	文化財保護事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	□	□	□	□	□	継続実施
356	デジタルミュージアム運営事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	A	■	■	■	■	□	□	□	□	□	継続実施
357	下野薬師寺跡保存事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	□	□	□	□	□	継続実施
358	下野薬師寺跡整備事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	A	□	□	□	□	□	□	■	■	■	継続実施

	基本情報	必要性	チェックボックス				有効性	チェックボックス				効率性	チェックボックス									総合評価
	事業名称		必要性					有効性					効率性　（ソフト事業）						効率性　（ハード事業）			
	計画事業名称	評価	社会経済情勢の変化等に適合	業務上必要であり、代替案がない、もしくは最適な方法である	市民・団体・議会等から要望や要請がある	市裁量なし（1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合）	評価	市民サービスの維持・向上に寄与	適切な評価指標の設定があり、達成に向けたプラン・動きがある	地方創生（人口・関係人口増）やSDGs、国土強靭化に寄与する	市裁量なし（1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合）	評価	質を維持しつつ、事業費削減や取組方法を見直す	受益機会・費用負担割合等が公平公正	他課や他自治体、市民団体等と連携	他自治体等と比較し、適切な方法である	指定管理者制度導入等、民間活力を活用	管理業務等で、さらなる効率化は困難	補助金等の積極的な活用で最大の成果となる	適正な活用率を見込めるよう検討された事業規模である	マネジメントの観点から維持費等について十分検討されている	
359	下野国分寺跡保存事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	A	□	■	■	■	□	■	□	□	□	継続実施
360	下野国分尼寺跡保存事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	A	□	■	□	■	□	■	□	□	□	継続実施
361	市内遺跡発掘調査事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	A	■	□	■	■	□	□	□	□	□	継続実施
362	下野薬師寺歴史館管理運営事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	A	□	■	■	■	□	■	□	□	□	継続実施
363	しもつけ風土記の丘資料館管理運営事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	A	□	■	■	■	□	■	□	□	□	継続実施
364	東の飛鳥プロジェクト推進事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	A	■	■	■	■	□	□	□	□	□	継続実施
365	東の飛鳥プロジェクト整備事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	A	□	□	□	□	□	□	■	■	■	継続実施
366	公園施設維持管理事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	B	■	■	□	□	□	□	□	□	□	見直し実施
367	公園施設整備事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	B	■	■	□	□	□	□	□	□	□	見直し実施
368	三王山ふれあい公園管理事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	A	■	■	□	□	■	□	□	□	□	継続実施
369	公園施設長寿命化対策事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	B	□	□	□	□	□	□	■	□	■	見直し実施
370	河川管理事業	A	■	■	■	□	B	■	■	□	□	B	□	□	□	□	□	■	□	□	□	見直し実施
371	石橋地区消防組合負担金	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	A	■	■	■	■	□	□	□	□	□	継続実施
372	消防団運営事業	A	■	■	■	□	B	■	□	■	□	A	■	■	■	■	□	□	□	□	□	継続実施

	基本情報	必要性	チェックボックス				有効性	チェックボックス				効率性	チェックボックス									総合評価
	事業名称		必要性					有効性					効率性　（ソフト事業）						効率性　（ハード事業）			
	計画事業名称	評価	社会経済情勢の変化等に適合	業務上必要であり、代替案がない、もしくは最適な方法である	市民・団体・議会等から要望や要請がある	市裁量なし（1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合）	評価	市民サービスの維持・向上に寄与	適切な評価指標の設定があり、達成に向けたプラン・動きがある	地方創生（人口・関係人口増）やSDGs、国土強靭化に寄与する	市裁量なし（1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合）	評価	質を維持しつつ、事業費削減や取組方法を見直す	受益機会・費用負担割合等が公平公正	他課や他自治体、市民団体等と連携	他自治体等と比較し、適切な方法である	指定管理者制度導入等、民間活力を活用	管理業務等で、さらなる効率化は困難	補助金等の積極的な活用で最大の成果となる	適正な活用率を見込めるよう検討された事業規模である	マネジメントの観点から維持費等について十分検討されている	
373	消防自動車維持管理事業	A	■	■	■	□	B	■	□	■	□	A	■	■	■	■	□	□	□	□	□	継続実施
374	非常備消防事務費	B	■	□	■	□	A	■	■	■	□	B	■	□	□	□	■	□	□	□	□	見直し実施
375	自主防災組織活動補助金交付事業	B	■	□	■	□	A	■	■	■	□	B	■	■	□	□	□	□	□	□	□	見直し実施
376	消防ポンプ車整備事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	A	□	□	□	□	□	□	■	■	■	継続実施
377	消防防災施設管理事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	A	■	■	■	■	□	□	□	□	□	継続実施
378	消防防災施設改修事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	B	□	□	□	□	□	□	□	■	■	継続実施
379	水防事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	A	■	■	■	■	□	□	□	□	□	継続実施
380	災害事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	A	■	■	□	■	□	□	□	□	□	継続実施
381	災害物資支援事業	A	■	■	■	□	B	■	□	■	□	A	■	■	■	■	□	□	□	□	□	継続実施
382	防犯対策事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	□	□	□	□	□	継続実施
383	防犯灯推進管理事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	A	□	■	■	□	■	□	□	□	□	継続実施
384	防犯灯設置事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	A	□	□	□	□	□	□	■	■	■	継続実施
385	空き家対策事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	B	■	□	■	□	□	□	□	□	□	継続実施
386	消費者行政事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	□	□	□	□	□	継続実施
387	交通指導員配置事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	□	□	□	□	□	継続実施
388	交通安全施設整備事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	B	□	□	□	□	□	□	□	■	■	継続実施
389	交通安全施設管理事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	□	□	□	□	□	継続実施
390	交通安全対策事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	□	□	□	□	□	継続実施

	基本情報	必要性	チェックボックス				有効性	チェックボックス				効率性	チェックボックス									総合評価
	事業名称		必要性					有効性					効率性　（ソフト事業）						効率性　（ハード事業）			
	計画事業名称	評価	社会経済情勢の変化等に適合	業務上必要であり、代替案がない、もしくは最適な方法である	市民・団体・議会等から要望や要請がある	市裁量なし（1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合）	評価	市民サービスの維持・向上に寄与	適切な評価指標の設定があり、達成に向けたプラン・動きがある	地方創生（人口・関係人口増）やSDGs、国土強靭化に寄与する	市裁量なし（1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合）	評価	質を維持しつつ、事業費削減や取組方法を見直す	受益機会・費用負担割合等が公平公正	他課や他自治体、市民団体等と連携	他自治体等と比較し、適切な方法である	指定管理者制度導入等、民間活力を活用	管理業務等で、さらなる効率化は困難	補助金等の積極的な活用で最大の成果となる	適正な活用率を見込めるよう検討された事業規模である	マネジメントの観点から維持費等について十分検討されている	
391	小山広域保健衛生組合負担金	A	□	□	□	■	A	□	□	□	■	B	□	■	□	□	□	□	□	□	□	継続実施
392	クリーンパーク茂原ごみ処理施設負担金	A	□	■	□	■	A	□	□	□	■	B	□	□	■	■	□	□	□	□	□	継続実施
393	清掃総務事務費	A	■	□	■	■	A	■	■	□	■	B	■	■	□	□	□	□	□	□	□	継続実施
394	ごみ減量化事業	A	□	■	□	■	A	□	■	□	■	B	□	□	■	■	□	□	□	□	□	継続実施
395	一般廃棄物収集運搬業務委託事業	A	■	□	□	■	A	■	□	□	■	B	□	□	□	□	■	□	□	□	□	継続実施
396	不法投棄物収集運搬業務委託事業	A	■	□	■	■	A	■	■	□	■	B	■	□	□	□	■	□	□	□	□	継続実施
397	クリーンセンター食物収集運搬業務委託事業	A	□	□	□	■	A	□	■	□	■	B	□	□	□	□	■	□	□	□	□	継続実施
398	狂犬病予防事業	A	■	□	□	■	A	■	□	□	■	B	■	■	□	□	□	□	□	□	□	継続実施
399	環境衛生事務費	B	■	□	■	□	B	■	□	■	□	A	■	■	□	□	■	□	□	□	□	見直し実施
400	環境基本計画推進事業	B	■	□	■	□	A	■	■	■	□	B	■	□	□	□	□	□	□	□	□	見直し実施
401	斎場使用料補助事業	B	■	□	■	□	B	■	□	■	□	B	□	■	□	□	□	■	□	□	□	見直し実施
402	市営墓地管理事業	B	■	□	■	□	A	■	■	■	□	B	■	□	□	□	□	□	□	□	□	見直し実施
403	地球温暖化対策事業	B	■	□	■	□	B	■	□	■	□	B	□	□	□	□	□	■	□	□	□	見直し実施
404	公害対策事業	B	■	□	■	□	B	■	□	■	□	B	■	■	□	□	□	□	□	□	□	見直し実施
405	市内公共交通推進事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	A	□	■	■	■	□	■	□	□	□	継続実施

	基本情報	必要性	チェックボックス				有効性	チェックボックス				効率性	チェックボックス									総合評価
	事業名称		必要性					有効性					効率性　（ソフト事業）						効率性　（ハード事業）			
	計画事業名称	評価	社会経済情勢の変化等に適合	業務上必要であり、代替案がない、もしくは最適な方法である	市民・団体・議会等から要望や要請がある	市裁量なし（1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合）	評価	市民サービスの維持・向上に寄与	適切な評価指標の設定があり、達成に向けたプラン・動きがある	地方創生（人口・関係人口増）やSDGs、国土強靭化に寄与する	市裁量なし（1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合）	評価	質を維持しつつ、事業費削減や取組方法を見直す	受益機会・費用負担割合等が公平公正	他課や他自治体、市民団体等と連携	他自治体等と比較し、適切な方法である	指定管理者制度導入等、民間活力を活用	管理業務等で、さらなる効率化は困難	補助金等の積極的な活用で最大の成果となる	適正な活用率を見込めるよう検討された事業規模である	マネジメントの観点から維持費等について十分検討されている	
406	市内公共交通運行事業	B	■	□	■	□	A	■	■	■	□	A	■	■	■	■	□	□	□	□	□	継続実施
407	駐輪場維持管理事業	B	■	□	■	□	B	■	□	□	□	A	□	■	□	□	■	■	□	□	□	継続実施
408	駐輪場指定管理者施設管理運営費	B	■	□	■	□	B	■	□	■	□	A	□	■	□	□	■	■	□	□	□	継続実施
409	地産地消推進事業	B	■	□	■	□	B	■	□	■	□	B	■	■	□	□	□	□	□	□	□	見直し実施
410	地域ブランド支援事業	B	■	□	■	□	B	■	□	■	□	B	□	■	□	■	□	□	□	□	□	見直し実施
411	畜産振興促進事業	B	■	□	■	□	A	■	■	■	□	A	■	■	□	■	□	□	□	□	□	継続実施
412	農業委員会運営費	A	□	□	□	■	A	□	□	□	■	B	□	□	□	□	□	■	□	□	□	継続実施
413	農業委員会運営費	A	□	□	□	■	A	□	□	□	■	B	□	□	□	□	□	■	□	□	□	継続実施
414	農業経営向上支援事業	B	■	□	□	□	B	■	□	□	□	B	□	□	□	■	□	□	□	□	□	見直し実施
415	農業者年金業務委託事業	A	□	□	□	■	A	■	□	□	■	B	□	□	□	□	□	■	□	□	□	継続実施
416	国有農地管理事業	A	□	□	□	■	A	□	□	□	■	B	□	□	□	□	□	■	□	□	□	継続実施
417	農業者団体育成事業	B	□	□	■	□	B	■	□	■	□	A	■	■	■	■	□	□	□	□	□	継続実施
418	経営所得安定対策直接支払推進事業	A	■	□	□	■	A	□	□	□	■	B	□	■	□	□	□	■	□	□	□	継続実施
419	担い手支援事業	B	■	□	■	□	B	■	□	■	□	A	■	■	□	■	□	□	□	□	□	継続実施
420	新規就農総合支援事業	A	■	□	■	■	A	■	■	■	■	B	□	□	□	■	□	■	□	□	□	継続実施

	基本情報	必要性	チェックボックス				有効性	チェックボックス				効率性	チェックボックス									総合評価
	事業名称		必要性					有効性					効率性　（ソフト事業）						効率性　（ハード事業）			
	計画事業名称	評価	社会経済情勢の変化等に適合	業務上必要であり、代替案がない、もしくは最適な方法である	市民・団体・議会等から要望や要請がある	市裁量なし（1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合）	評価	市民サービスの維持・向上に寄与	適切な評価指標の設定があり、達成に向けたプラン・動きがある	地方創生（人口・関係人口増）やSDGs、国土強靭化に寄与する	市裁量なし（1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合）	評価	質を維持しつつ、事業費削減や取組方法を見直す	受益機会・費用負担割合等が公平公正	他課や他自治体、市民団体等と連携	他自治体等と比較し、適切な方法である	指定管理者制度導入等、民間活力を活用	管理業務等で、さらなる効率化は困難	補助金等の積極的な活用で最大の成果となる	適正な活用率を見込めるよう検討された事業規模である	マネジメントの観点から維持費等について十分検討されている	
421	強い農業・担い手づくり総合支援交付金事業	A	■	□	■	■	A	■	■	■	■	A	□	■	□	■	□	■	□	□	□	継続実施
422	人・農地問題解決事業	A	■	□	■	■	A	□	■	■	■	B	■	□	□	□	□	□	□	□	□	継続実施
423	農地中間管理機構集積協力金交付事業	A	■	□	□	■	A	□	■	■	■	B	■	■	□	□	□	□	□	□	□	継続実施
424	水田農業振興対策事業	A	■	□	■	■	B	■	□	□	□	B	□	■	□	□	■	□	□	□	□	継続実施
425	農業振興地域整備促進事業	A	□	□	□	■	A	□	□	□	■	B	□	□	□	□	□	■	□	□	□	継続実施
426	農村整備事務費	B	■	□	■	□	B	■	□	■	□	B	■	■	□	□	□	□	□	□	□	見直し実施
427	県営ほ場整備事業	A	□	□	□	■	A	□	□	□	■	B	□	□	□	□	□	□	■	□	■	継続実施
428	農業基盤整備促進事業	B	■	□	■	□	B	■	■	□	□	B	□	□	□	□	□	□	■	□	■	見直し実施
429	農業用施設維持管理事業	B	■	□	■	□	B	■	□	□	□	B	□	■	□	□	□	■	□	□	□	見直し実施
430	農業水利施設保全対策事業	A	□	□	□	■	A	□	□	□	■	B	□	□	□	□	□	□	■	□	□	継続実施
431	農村公園管理事業	B	■	□	■	□	B	□	□	■	□	B	■	□	□	□	□	□	□	□	□	見直し実施
432	多面的機能支払事業	B	■	□	■	□	B	■	□	■	□	B	□	■	□	□	□	□	□	□	□	見直し実施
433	農地中間管理機構関連農地整備事業	B	■	□	■	□	A	■	■	■	□	B	□	□	□	□	□	□	■	□	■	見直し実施
434	環境保全型農業推進事業	A	■	□	■	■	A	■	□	■	■	B	□	■	□	□	□	■	□	□	□	継続実施
435	農業用廃ビニール等処理対策事業	B	■	□	■	□	B	■	□	■	□	A	■	■	□	■	□	□	□	□	□	継続実施

	基本情報	必要性	チェックボックス				有効性	チェックボックス				効率性	チェックボックス									総合評価
	事業名称		必要性					有効性					効率性　（ソフト事業）						効率性　（ハード事業）			
	計画事業名称	評価	社会経済情勢の変化等に適合	業務上必要であり、代替案がない、もしくは最適な方法である	市民・団体・議会等から要望や要請がある	市裁量なし（1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合）	評価	市民サービスの維持・向上に寄与	適切な評価指標の設定があり、達成に向けたプラン・動きがある	地方創生（人口・関係人口増）やSDGs、国土強靭化に寄与する	市裁量なし（1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合）	評価	質を維持しつつ、事業費削減や取組方法を見直す	受益機会・費用負担割合等が公平公正	他課や他自治体、市民団体等と連携	他自治体等と比較し、適切な方法である	指定管理者制度導入等、民間活力を活用	管理業務等で、さらなる効率化は困難	補助金等の積極的な活用で最大の成果となる	適正な活用率を見込めるよう検討された事業規模である	マネジメントの観点から維持費等について十分検討されている	
436	元気な森づくり推進事業	B	■	□	■	□	B	■	□	■	□	A	■	■	□	■	□	□	□	□	□	継続実施
437	緑化推進事業	B	■	□	■	□	B	■	□	■	□	A	■	□	■	■	□	□	□	□	□	継続実施
438	有害鳥獣被害防止対策事業	B	■	□	■	□	B	■	□	■	□	A	■	□	■	■	■	□	□	□	□	継続実施
439	商工振興事務費	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	A	□	■	■	□	□	■	□	□	□	継続実施
440	県南地方卸売市場負担金	A	■	■	■	□	B	■	□	■	□	A	□	■	■	□	■	■	□	□	□	継続実施
441	商工業振興事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	B	□	■	■	□	□	□	□	□	□	継続実施
442	制度融資事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	A	□	■	■	■	□	□	□	□	□	継続実施
443	陸砂利採石監視員設置事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	B	□	□	■	□	□	■	□	□	□	継続実施
444	商工会支援事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	B	□	■	■	□	□	□	□	□	□	継続実施
445	市道8370号線整備事業	B	■	□	■	□	A	■	■	■	□	B	□	□	□	□	□	□	■	■	□	見直し実施
446	しもつけ産業団地整備推進事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	B	□	□	□	□	□	□	□	■	□	継続実施
447	労働雇用支援対策費	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	B	□	■	■	□	□	□	□	□	□	継続実施
448	道の駅しもつけ管理事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	B	□	□	□	□	■	■	□	□	□	継続実施
449	観光プロモーション事業	B	■	□	□	□	A	■	■	■	□	B	■	□	□	□	□	□	□	□	□	見直し実施
450	天平の丘公園周辺管理事業	B	■	□	■	□	B	■	■	□	□	B	■	□	□	□	□	□	□	□	□	見直し実施
451	天平の丘公園周辺施設整備事業	B	■	□	■	□	A	■	■	■	□	B	□	□	□	□	□	□	■	□	□	見直し実施

	基本情報	必要性	チェックボックス				有効性	チェックボックス				効率性	チェックボックス									総合評価
	事業名称		必要性					有効性					効率性　（ソフト事業）						効率性　（ハード事業）			
	計画事業名称	評価	社会経済情勢の変化等に適合	業務上必要であり、代替案がない、もしくは最適な方法である	市民・団体・議会等から要望や要請がある	市裁量なし（1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合）	評価	市民サービスの維持・向上に寄与	適切な評価指標の設定があり、達成に向けたプラン・動きがある	地方創生（人口・関係人口増）やSDGs、国土強靭化に寄与する	市裁量なし（1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合）	評価	質を維持しつつ、事業費削減や取組方法を見直す	受益機会・費用負担割合等が公平公正	他課や他自治体、市民団体等と連携	他自治体等と比較し、適切な方法である	指定管理者制度導入等、民間活力を活用	管理業務等で、さらなる効率化は困難	補助金等の積極的な活用で最大の成果となる	適正な活用率を見込めるよう検討された事業規模である	マネジメントの観点から維持費等について十分検討されている	
452	道の駅しもつけ修繕・拡張事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	B	□	□	□	□	□	□	□	■	■	継続実施
453	石橋にぎわい広場管理事業	B	□	■	□	□	B	■	□	□	□	B	■	□	□	□	■	□	□	□	□	見直し実施
454	下野ブランド推進事業	B	■	□	■	□	B	■	□	□	□	B	■	□	□	□	□	□	□	□	□	見直し実施
455	屋外広告物管理事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	A	□	■	■	□	□	■	□	□	□	継続実施
456	定住希望者住宅取得支援事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	A	□	■	□	■	□	■	□	□	□	継続実施
457	市営住宅管理事業	A	■	■	■	□	B	■	□	■	□	A	■	■	□	□	■	□	□	□	□	見直し実施
458	地籍調査事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	B	□	■	□	□	□	□	□	□	□	継続実施
459	仁良川地区道路整備事業	B	■	□	■	□	A	■	■	■	□	B	□	□	□	□	□	□	■	□	□	見直し実施
460	都市計画総務事務費	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	B	■	□	■	□	□	□	□	□	□	継続実施
461	土地区画整理総務事務費	B	■	□	■	□	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	□	□	□	□	□	見直し実施
462	石橋駅周辺土地区画整理事業	B	■	□	■	□	A	■	■	■	□	C	□	□	□	□	□	□	□	□	□	見直し実施
463	開発行為許可事務費	A	■	■	□	■	A	■	□	□	■	A	□	□	■	■	□	■	□	□	□	継続実施
464	仁良川地区土地区画整理事業	B	■	□	■	□	A	■	■	■	□	B	□	□	□	□	□	□	■	□	□	見直し実施
465	通学路安全施設整備事業	A	■	■	■	□	B	■	□	□	□	B	□	□	□	□	□	□	□	□	■	継続実施
466	市道１－３号線他整備事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	B	□	□	□	□	□	□	■	■	□	継続実施

	基本情報	必要性	チェックボックス				有効性	チェックボックス				効率性	チェックボックス									総合評価
	事業名称		必要性					有効性					効率性　（ソフト事業）						効率性　（ハード事業）			
	計画事業名称	評価	社会経済情勢の変化等に適合	業務上必要であり、代替案がない、もしくは最適な方法である	市民・団体・議会等から要望や要請がある	市裁量なし（1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合）	評価	市民サービスの維持・向上に寄与	適切な評価指標の設定があり、達成に向けたプラン・動きがある	地方創生（人口・関係人口増）やSDGs、国土強靭化に寄与する	市裁量なし（1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合）	評価	質を維持しつつ、事業費削減や取組方法を見直す	受益機会・費用負担割合等が公平公正	他課や他自治体、市民団体等と連携	他自治体等と比較し、適切な方法である	指定管理者制度導入等、民間活力を活用	管理業務等で、さらなる効率化は困難	補助金等の積極的な活用で最大の成果となる	適正な活用率を見込めるよう検討された事業規模である	マネジメントの観点から維持費等について十分検討されている	
467	市道２－７号線他整備事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	B	□	□	□	□	□	□	■	■	□	継続実施
468	一般市道整備事業	B	■	□	■	□	A	■	■	■	□	B	□	□	□	□	□	□	□	■	□	見直し実施
469	自治医大駅周辺整備事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	B	□	□	□	□	□	□	■	■	□	継続実施
470	小金井西通り道路整備事業	B	■	□	■	□	A	■	■	■	□	B	□	□	□	□	□	□	□	■	□	見直し実施
471	市道１－９号線道路整備事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	B	□	□	□	□	□	□	■	■	□	継続実施
472	幹線道路網整備計画策定事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	A	■	□	■	■	□	□	□	□	□	継続実施
473	市道7126号線整備事業	B	■	□	■	□	A	■	■	■	□	B	□	□	□	□	□	□	□	■	□	見直し実施
474	市道2420号線他1路線整備事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	B	□	□	□	□	□	□	■	■	□	継続実施
475	用地取得・物件補償管理システム導入事業	B	■	■	□	□	B	■	□	□	□	B	■	□	□	■	□	□	□	□	□	見直し実施
476	下野薬師寺いにしえの道整備事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	B	□	□	□	□	□	□	■	■	□	継続実施
477	市道2043号線他1路線整備事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	B	□	□	□	□	□	□	□	■	□	継続実施
478	スマートIC整備事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	B	□	□	□	□	□	□	■	□	□	継続実施
479	土木総務事務費	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	B	□	□	□	□	□	■	□	□	□	継続実施
480	市道維持管理事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	B	■	□	□	■	□	□	□	□	□	継続実施
481	生活道路修繕事業	A	■	■	■	□	B	■	□	□	□	B	□	□	□	□	□	□	□	□	■	継続実施

	基本情報	必要性	チェックボックス				有効性	チェックボックス				効率性	チェックボックス									総合評価
	事業名称		必要性					有効性					効率性　（ソフト事業）						効率性　（ハード事業）			
	計画事業名称	評価	社会経済情勢の変化等に適合	業務上必要であり、代替案がない、もしくは最適な方法である	市民・団体・議会等から要望や要請がある	市裁量なし（1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合）	評価	市民サービスの維持・向上に寄与	適切な評価指標の設定があり、達成に向けたプラン・動きがある	地方創生（人口・関係人口増）やSDGs、国土強靭化に寄与する	市裁量なし（1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合）	評価	質を維持しつつ、事業費削減や取組方法を見直す	受益機会・費用負担割合等が公平公正	他課や他自治体、市民団体等と連携	他自治体等と比較し、適切な方法である	指定管理者制度導入等、民間活力を活用	管理業務等で、さらなる効率化は困難	補助金等の積極的な活用で最大の成果となる	適正な活用率を見込めるよう検討された事業規模である	マネジメントの観点から維持費等について十分検討されている	
482	市道大規模修繕事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	A	□	□	□	□	□	□	■	■	■	継続実施
483	道路構造物長寿命化事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	A	□	□	□	□	□	□	■	■	■	継続実施
484	水道施設維持管理事業	A	■	■	■	□	B	■	□	■	□	A	■	□	□	■	■	□	□	□	□	継続実施
485	水道料金等徴収業務委託	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	A	■	□	■	□	■	□	□	□	□	継続実施
486	配水管拡張・改良事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	B	□	□	□	□	□	□	□	■	■	継続実施
487	配水管布設（区画整理）事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	B	□	□	□	□	□	□	■	■	□	継続実施
488	水道施設整備事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	B	□	□	□	□	□	□	□	■	■	継続実施
489	配水管耐震化事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	B	□	□	□	□	□	□	□	■	■	継続実施
490	浄化槽設置補助事業	B	■	□	■	□	A	■	■	■	□	B	□	■	□	□	□	■	□	□	□	見直し実施
491	公共下水道事業	B	■	□	■	□	A	■	■	■	□	A	□	□	□	□	□	□	■	■	■	見直し実施
492	特定環境保全公共下水道事業	B	■	□	■	□	A	■	■	■	□	A	□	□	□	□	□	□	■	■	■	見直し実施
493	農業集落排水事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	A	■	■	□	□	■	□	□	□	□	継続実施
494	自治会長等事務報償事業	A	■	■	■	□	B	■	□	■	□	A	□	■	■	■	□	□	□	□	□	継続実施
495	コミュニティセンター運営事業	A	■	■	■	□	B	■	□	■	□	A	□	■	■	□	■	□	□	□	□	継続実施
496	自治会公民館建設費補助事業	A	■	■	■	□	B	■	□	■	□	A	□	■	■	□	□	■	□	□	□	継続実施

	基本情報	必要性	チェックボックス				有効性	チェックボックス				効率性	チェックボックス									総合評価
	事業名称		必要性					有効性					効率性　（ソフト事業）						効率性　（ハード事業）			
	計画事業名称	評価	社会経済情勢の変化等に適合	業務上必要であり、代替案がない、もしくは最適な方法である	市民・団体・議会等から要望や要請がある	市裁量なし（1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合）	評価	市民サービスの維持・向上に寄与	適切な評価指標の設定があり、達成に向けたプラン・動きがある	地方創生（人口・関係人口増）やSDGs、国土強靭化に寄与する	市裁量なし（1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合）	評価	質を維持しつつ、事業費削減や取組方法を見直す	受益機会・費用負担割合等が公平公正	他課や他自治体、市民団体等と連携	他自治体等と比較し、適切な方法である	指定管理者制度導入等、民間活力を活用	管理業務等で、さらなる効率化は困難	補助金等の積極的な活用で最大の成果となる	適正な活用率を見込めるよう検討された事業規模である	マネジメントの観点から維持費等について十分検討されている	
497	コミュニティセンター指定管理者施設管理運営費	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	A	□	■	■	□	■	□	□	□	□	継続実施
498	高校生地域定着促進事業	B	■	□	■	□	B	■	□	■	□	A	■	□	■	■	□	□	□	□	□	見直し実施
499	自治功労者表彰事業	B	□	■	□	□	B	■	□	□	□	B	□	□	■	□	□	□	□	□	□	見直し実施
500	自治基本条例推進事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	B	□	■	■	□	□	□	□	□	□	継続実施
501	情報公開・個人情報保護事務費	A	■	■	■	□	B	■	□	□	□	A	□	■	□	■	□	■	□	□	□	継続実施
502	市民活動支援事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	A	□	■	■	■	□	□	□	□	□	継続実施
503	市民活動センター管理運営事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	A	□	■	■	■	□	□	□	□	□	継続実施
504	男女共同参画推進事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	B	□	■	■	□	□	□	□	□	□	継続実施
505	人権啓発事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	■	□	□	□	□	継続実施
506	人権擁護委員事業	A	■	■	■	□	B	■	■	□	□	A	□	■	■	■	■	□	□	□	□	継続実施
507	人権教育事業	B	■	□	■	□	B	■	■	□	□	B	■	■	□	□	□	□	□	□	□	見直し実施
508	親善友好都市交流事業	A	■	■	■	□	B	■	□	■	□	A	□	■	■	■	□	□	□	□	□	継続実施
509	国際交流事業	A	■	■	■	□	B	■	□	■	□	A	□	■	■	■	□	□	□	□	□	継続実施
510	議員報酬等	A	■	■	■	□	B	■	□	■	□	B	□	□	□	■	□	■	□	□	□	継続実施

	基本情報	必要性	チェックボックス				有効性	チェックボックス				効率性	チェックボックス									総合評価
	事業名称		必要性					有効性					効率性　（ソフト事業）						効率性　（ハード事業）			
	計画事業名称	評価	社会経済情勢の変化等に適合	業務上必要であり、代替案がない、もしくは最適な方法である	市民・団体・議会等から要望や要請がある	市裁量なし（1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合）	評価	市民サービスの維持・向上に寄与	適切な評価指標の設定があり、達成に向けたプラン・動きがある	地方創生（人口・関係人口増）やSDGs、国土強靭化に寄与する	市裁量なし（1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合）	評価	質を維持しつつ、事業費削減や取組方法を見直す	受益機会・費用負担割合等が公平公正	他課や他自治体、市民団体等と連携	他自治体等と比較し、適切な方法である	指定管理者制度導入等、民間活力を活用	管理業務等で、さらなる効率化は困難	補助金等の積極的な活用で最大の成果となる	適正な活用率を見込めるよう検討された事業規模である	マネジメントの観点から維持費等について十分検討されている	
511	議会委員会調査研究事業	B	■	□	■	□	B	■	□	■	□	A	■	□	■	■	□	□	□	□	□	継続実施
512	議長交際費	A	■	■	■	□	B	■	□	■	□	B	□	□	□	□	□	■	□	□	□	継続実施
513	議会運営費	A	■	■	■	□	B	■	□	■	□	A	■	□	■	■	□	□	□	□	□	継続実施
514	一般管理事務費	B	■	□	□	□	B	■	□	□	□	B	■	□	□	□	□	□	□	□	□	見直し実施
515	一般管理事務費	A	■	■	■	□	B	■	□	□	□	B	□	□	■	□	□	■	□	□	□	継続実施
516	一般管理事務費	A	■	■	■	□	B	■	□	■	□	A	■	■	■	■	□	□	□	□	□	継続実施
517	一般職給与費	B	■	□	□	□	B	■	□	■	□	A	■	□	□	■	■	□	□	□	□	継続実施
518	嘱託臨時職員費	B	■	□	□	□	B	■	□	■	□	A	■	□	■	□	■	□	□	□	□	継続実施
519	職員健康管理事業	A	■	■	■	□	B	■	□	□	□	A	■	□	□	■	■	□	□	□	□	継続実施
520	職員作業服等貸与事業	B	■	□	□	□	B	■	□	□	□	A	■	■	■	□	□	□	□	□	□	継続実施
521	市長交際費	A	■	■	■	□	B	■	□	□	□	B	■	□	□	■	□	□	□	□	□	継続実施
522	職員研修事業	B	□	■	□	□	B	■	□	■	□	A	■	□	■	□	■	□	□	□	□	継続実施
523	仁良川簡易郵便局事務事業	B	□	□	■	□	B	■	□	□	□	B	□	□	□	□	□	■	□	□	□	見直し実施
524	人事評価支援業務	B	■	□	□	□	B	■	□	□	□	A	■	■	□	□	■	□	□	□	□	継続実施

	基本情報	必要性	チェックボックス				有効性	チェックボックス				効率性	チェックボックス									総合評価
	事業名称		必要性					有効性					効率性　（ソフト事業）						効率性　（ハード事業）			
	計画事業名称	評価	社会経済情勢の変化等に適合	業務上必要であり、代替案がない、もしくは最適な方法である	市民・団体・議会等から要望や要請がある	市裁量なし（1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合）	評価	市民サービスの維持・向上に寄与	適切な評価指標の設定があり、達成に向けたプラン・動きがある	地方創生（人口・関係人口増）やSDGs、国土強靭化に寄与する	市裁量なし（1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合）	評価	質を維持しつつ、事業費削減や取組方法を見直す	受益機会・費用負担割合等が公平公正	他課や他自治体、市民団体等と連携	他自治体等と比較し、適切な方法である	指定管理者制度導入等、民間活力を活用	管理業務等で、さらなる効率化は困難	補助金等の積極的な活用で最大の成果となる	適正な活用率を見込めるよう検討された事業規模である	マネジメントの観点から維持費等について十分検討されている	
525	文書管理事務費	B	■	□	■	□	B	■	□	□	□	A	■	■	■	□	□	□	□	□	□	継続実施
526	財政管理事務費	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	B	■	□	■	□	□	□	□	□	□	継続実施
527	会計管理事務費	A	□	□	□	■	A	□	□	□	■	B	■	□	□	□	□	□	□	□	□	継続実施
528	庁舎管理事業	B	■	■	□	□	B	■	□	□	□	B	■	□	□	□	■	□	□	□	□	見直し実施
529	公用車管理事業	B	■	■	□	□	B	■	□	□	□	B	■	□	□	□	■	□	□	□	□	見直し実施
530	公用車購入事業	B	■	■	□	□	B	■	□	□	□	B	□	□	□	□	□	□	□	□	■	見直し実施
531	土地管理事業	B	■	■	□	□	B	■	□	■	□	B	■	□	■	□	□	□	□	□	□	見直し実施
532	契約関係事業	A	■	■	■	□	B	■	□	□	□	A	■	■	■	■	□	□	□	□	□	継続実施
533	企画総務費	B	■	■	□	□	B	■	□	■	□	A	■	■	■	■	□	□	□	□	□	継続実施
534	総合計画推進事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	B	■	□	□	■	□	□	□	□	□	継続実施
535	行政改革推進事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	B	■	□	□	■	□	□	□	□	□	継続実施
536	総合戦略推進事業	A	■	□	□	■	A	■	■	■	■	B	□	□	■	□	□	■	□	□	□	継続実施
537	固定資産評価審査委員会費	A	■	□	□	■	A	■	□	□	■	B	□	□	□	□	□	■	□	□	□	継続実施
538	公平委員会費	A	■	□	□	■	A	■	□	□	■	B	□	□	□	□	□	■	□	□	□	継続実施
539	行政不服審査会費	A	■	□	□	■	A	■	□	□	■	B	□	□	□	□	□	■	□	□	□	継続実施
540	情報ネットワーク管理事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	□	□	□	□	□	継続実施
541	基幹系システム管理事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	A	■	■	□	■	□	□	□	□	□	継続実施
542	情報通信機器管理事業	B	■	■	□	□	B	■	□	□	□	B	■	□	□	□	□	□	□	□	□	見直し実施

	基本情報	必要性	チェックボックス				有効性	チェックボックス				効率性	チェックボックス									総合評価
	事業名称		必要性					有効性					効率性　（ソフト事業）						効率性　（ハード事業）			
	計画事業名称	評価	社会経済情勢の変化等に適合	業務上必要であり、代替案がない、もしくは最適な方法である	市民・団体・議会等から要望や要請がある	市裁量なし（1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合）	評価	市民サービスの維持・向上に寄与	適切な評価指標の設定があり、達成に向けたプラン・動きがある	地方創生（人口・関係人口増）やSDGs、国土強靭化に寄与する	市裁量なし（1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合）	評価	質を維持しつつ、事業費削減や取組方法を見直す	受益機会・費用負担割合等が公平公正	他課や他自治体、市民団体等と連携	他自治体等と比較し、適切な方法である	指定管理者制度導入等、民間活力を活用	管理業務等で、さらなる効率化は困難	補助金等の積極的な活用で最大の成果となる	適正な活用率を見込めるよう検討された事業規模である	マネジメントの観点から維持費等について十分検討されている	
543	社会保障・税番号制度システム管理事業	A	□	■	□	■	A	■	□	□	■	A	□	■	□	■	□	■	□	□	□	継続実施
544	税務総務事務費	A	■	■	■	□	B	■	□	□	□	A	□	□	■	□	■	■	□	□	□	継続実施
545	賦課徴収事務費	A	■	■	■	□	B	■	□	□	□	A	□	□	■	□	■	■	□	□	□	継続実施
546	固定資産税評価替事業	A	■	■	■	■	A	■	□	□	■	A	□	□	■	■	■	■	□	□	□	継続実施
547	戸籍住民基本台帳費	A	□	□	□	■	A	□	□	□	■	B	■	□	□	□	□	□	□	□	□	継続実施
548	社会保障・税番号制度個人番号カード交付事業	A	□	□	□	■	A	□	□	□	■	B	□	□	■	□	□	□	□	□	□	継続実施
549	旅券事務費	A	□	□	□	■	A	□	□	□	■	B	□	□	□	□	□	■	□	□	□	継続実施
550	選挙管理委員会費	A	■	□	□	■	A	■	□	□	■	B	□	□	□	□	□	■	□	□	□	継続実施
551	選挙啓発費	B	■	□	■	□	B	■	□	□	□	B	□	□	□	□	□	■	□	□	□	見直し実施
552	参議院議員選挙費	A	■	□	□	■	A	■	□	□	■	B	□	□	□	□	□	■	□	□	□	継続実施
553	統計調査総務事務費	A	□	□	□	■	A	□	□	□	■	B	□	□	□	□	□	■	□	□	□	継続実施
554	学校基本調査費	A	□	□	□	■	A	□	□	□	■	B	□	□	□	□	□	■	□	□	□	継続実施
555	経済センサス費	A	□	□	□	■	A	□	□	□	■	B	□	□	□	□	□	■	□	□	□	継続実施
556	工業統計調査費	A	□	□	□	■	A	□	□	□	■	B	□	□	□	□	□	■	□	□	□	継続実施
557	監査委員費	A	■	□	□	■	A	■	□	□	■	B	□	□	□	□	□	■	□	□	□	継続実施
558	水道事業会計負担金	B	■	■	□	□	B	■	□	■	□	A	□	■	■	■	□	■	□	□	□	継続実施
559	道の駅しもつけ基金費	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	A	□	■	■	□	□	■	□	□	□	継続実施
560	グリーン保存育成基金費	C	□	□	□	□	C	□	□	□	□	C	□	□	□	□	□	□	□	□	□	見直し実施

	基本情報	必要性	チェックボックス				有効性	チェックボックス				効率性	チェックボックス									総合評価
	事業名称		必要性					有効性					効率性　（ソフト事業）						効率性　（ハード事業）			
	計画事業名称	評価	社会経済情勢の変化等に適合	業務上必要であり、代替案がない、もしくは最適な方法である	市民・団体・議会等から要望や要請がある	市裁量なし（1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合）	評価	市民サービスの維持・向上に寄与	適切な評価指標の設定があり、達成に向けたプラン・動きがある	地方創生（人口・関係人口増）やSDGs、国土強靭化に寄与する	市裁量なし（1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合）	評価	質を維持しつつ、事業費削減や取組方法を見直す	受益機会・費用負担割合等が公平公正	他課や他自治体、市民団体等と連携	他自治体等と比較し、適切な方法である	指定管理者制度導入等、民間活力を活用	管理業務等で、さらなる効率化は困難	補助金等の積極的な活用で最大の成果となる	適正な活用率を見込めるよう検討された事業規模である	マネジメントの観点から維持費等について十分検討されている	
561	市議会議員選挙	A	■	□	□	■	A	■	□	□	■	B	□	□	□	□	□	■	□	□	□	継続実施
562	検査調整事業	B	■	□	■	□	B	■	□	□	□	A	■	■	■	□	□	□	□	□	□	継続実施
563	住宅・土地統計調査費	A	□	□	□	■	A	□	□	□	■	B	□	□	□	□	□	■	□	□	□	継続実施
564	就業構造基本調査費	A	□	□	□	■	A	□	□	□	■	B	□	□	□	□	□	■	□	□	□	継続実施
565	市長選挙	A	■	□	□	■	A	■	□	□	■	B	□	□	□	□	□	■	□	□	□	継続実施
566	公共施設マネジメント推進事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	A	■	□	■	■	□	□	□	□	□	継続実施
567	県議員選挙	A	■	□	□	■	A	■	□	□	■	B	□	□	□	□	□	■	□	□	□	継続実施
568	石橋複合施設整備事業	B	■	□	■	□	A	■	■	■	□	B	□	□	□	□	□	□	■	□	□	見直し実施
569	公共施設等公民連携推進事業	B	■	□	■	□	A	■	■	■	□	A	■	□	■	■	□	□	□	□	□	継続実施
570	営繕積算システム導入事業	B	■	□	■	□	B	■	□	□	□	A	■	■	■	□	□	□	□	□	□	継続実施
571	議会ペーパーレスシステム事業	A	■	■	■	□	B	■	□	■	□	A	■	■	■	■	□	□	□	□	□	継続実施
572	議長車購入事業	B	■	■	□	□	B	■	□	■	□	B	□	□	□	□	□	□	□	□	■	見直し実施
573	学校跡地活用推進事業	A	■	■	■	□	B	■	□	■	□	A	□	□	■	■	■	□	□	□	□	継続実施
574	しもつけ・未来・プロモーション事業	A	■	■	■	□	A	■	■	■	□	A	■	□	■	■	□	□	□	□	□	継続実施
575	地域おこし協力隊事業	B	■	□	■	□	B	■	□	■	□	A	■	□	■	■	□	□	□	□	□	見直し実施
576	移住支援事業	A	■	□	□	■	A	■	□	■	■	B	□	□	■	■	□	□	□	□	□	継続実施
577	議会広報事業	A	■	■	■	□	B	■	□	■	□	B	■	□	□	■	□	□	□	□	□	見直し実施
578	広報広聴業務事務費	B	□	■	□	□	B	■	□	□	□	B	□	□	■	■	□	□	□	□	□	見直し実施

	基本情報	必要性	チェックボックス				有効性	チェックボックス				効率性	チェックボックス									総合評価
	事業名称		必要性					有効性					効率性　（ソフト事業）						効率性　（ハード事業）			
	計画事業名称	評価	社会経済情勢の変化等に適合	業務上必要であり、代替案がない、もしくは最適な方法である	市民・団体・議会等から要望や要請がある	市裁量なし（1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合）	評価	市民サービスの維持・向上に寄与	適切な評価指標の設定があり、達成に向けたプラン・動きがある	地方創生（人口・関係人口増）やSDGs、国土強靭化に寄与する	市裁量なし（1.概要「裁量の有無」でなしを選択した場合）	評価	質を維持しつつ、事業費削減や取組方法を見直す	受益機会・費用負担割合等が公平公正	他課や他自治体、市民団体等と連携	他自治体等と比較し、適切な方法である	指定管理者制度導入等、民間活力を活用	管理業務等で、さらなる効率化は困難	補助金等の積極的な活用で最大の成果となる	適正な活用率を見込めるよう検討された事業規模である	マネジメントの観点から維持費等について十分検討されている	
579	地域連携事業	B	■	□	■	□	B	■	□	■	□	A	■	■	■	□	□	□	□	□	□	見直し実施